

50年を超える信頼と実績

商品総合力タログ Vol.6



ABC  
shokai

# INSULPAK LINEUP

## 1液タイプ

### ノズル タイプ

ショートフォーム360  
(品番:SF360)  
»P.11



ロングフォーム360  
(品番:LF360)  
»P.11



GFM600  
(品番:GFM600P)  
»P.11



NEW-GSX  
(品番:NGSX)  
»P.12



スプレーノズルフォーム  
(品番:ISNF)  
»P.12



### ガン タイプ

GSメタルプロジェンボ  
(品番:GSMPJP)  
»P.13



インサルシール  
(品番:GS IS)  
»P.13



PU010  
(品番:PU010)  
»P.15



### ノズル & ガン タイプ

防蟻フォーム  
(品番:IBF)  
»P.12/P.14



GSガンフォームNFP  
(品番:NFP)  
»P.13



GS難燃B1フォーム  
(品番:GS-B1P)  
»P.14



エラスティックフォーム  
(品番:ELASF)  
»P.14



### ガンタイプ スターターキット

GSメタルプロジェンボ  
スターターキット  
(品番:MPJP SK)  
»P.15



## 2液タイプ

### エアゾール タイプ



HYPER #30NF  
(品番:IP30NF)  
»P.23

### スタンダード タイプ



NB-PRO/M  
(品番:NBM)  
»P.24



NB-PRO/L  
(品番:NBL)  
»P.24

NB-PRO/X  
(品番:NBX)  
»P.24



## 商品概要

ロングセラーは信頼の証	03
インサルパック®とは	05
インサルパック®の商品選択	07

1液タイプについて	09
1液ノズルタイプ商品	11
1液ガンタイプ商品	13
1液ガンタイプ専用ガン	15
1液タイプ専用副資材	16
1液タイプの使用にあたって	17
1液ノズルタイプの使用方法	18
1液ガンタイプの使用方法	19



## 2液タイプ

2液タイプについて	21
2液タイプ商品	23
2液タイプ専用副資材	25
2液タイプの使用にあたって	26
2液ポンペタイプの使用方法	27
HYPER #30NFの使用方法	29
2液タイプの一時保管と廃棄	30



## 施工事例

住宅	31
住宅リフォーム	37
ビル・マンション	39
各種建造物	41



## 施工資料

施工チェックリスト	43
トラブルの原因とその解決方法	45
使用用途一覧	47
製品一覧	48
物理特性	49

# ロングセラーは信頼の証

発泡ウレタンを建築素材として日本で初めて使用したのがエービーシー商会です。

エービーシー商会は、1955年に初めて2液タイプの発泡ウレタンを輸入し、配管まわりの断熱、配管貫通部埋戻し、冷凍冷蔵設備の断熱をメインに商品を提供。1960年にスチールサッシ枠の結露防止断熱工法として、建設省の指定で発泡ウレタンを初めて建築に使用しました。

その後、1969年に「インサルパック」として本格的に販売を開始。1980年以降は、RC構造物の壁面断熱が大型現場発泡ウレタンに代わり、現在もその補修材として「インサルパック」が使用されています。1990年には省エネルギー基準改正で高気密住宅が普及したことにより、1液発泡ウレタンの販売も開始。現在も幅広い用途で活躍し続けています。

発売から半世紀以上のロングセラー商品となった「インサルパック」、それこそが高い信頼の証です。



1985年当時のインサルパックによる断熱施工

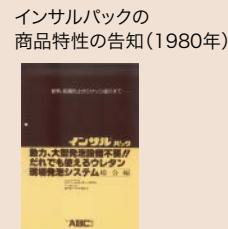


歴代のインサルパックカタログ  
インサルパックの歴史を物語る歴代の商品カタログ。インサルパックが時代を超えて支持されてきたことの証です。

1955	1958	1960	1964	1968	1969	1970	1972	1974	1975	1977	1978	1982	1983	1985	1987	1988
2液タイプの発泡ウレタンの輸入開始				輸入発泡ウレタンを建築素材としてさまざまな用途に提供		インサルパックとして販売開始				新東京国際空港開港 インサルパック#180 (ポンベ式)発売	新東京国際空港開港 インサルパック#180 (ポンベ式)発売	東北上越新幹線開通	つくば科学万博国博覧会開催	つくば科学万博国博覧会開催	青函トンネル・瀬戸大橋開通	ウレタン断熱協会設立



当時のインサルパックポンベ式



インサルパックの商品特性の告知(1980年)



## 業界No.1のラインアップを誇る 全16種の「インサルパックシリーズ」。 多彩なニーズに応えます。

「インサルパック」の半世紀を超える販売実績は、新商品開発の歴史でもあります。発泡ウレタンのパイオニアメーカーとしてインサルパックシリーズは、他に類を見ない商品構成力を誇っています。商品名である「インサルパック」を発泡ウレタンを示す一般名称と思ってしまう方がいらっしゃるほどです。

1液タイプ 12商品  
2液タイプ 4商品 計 16商品

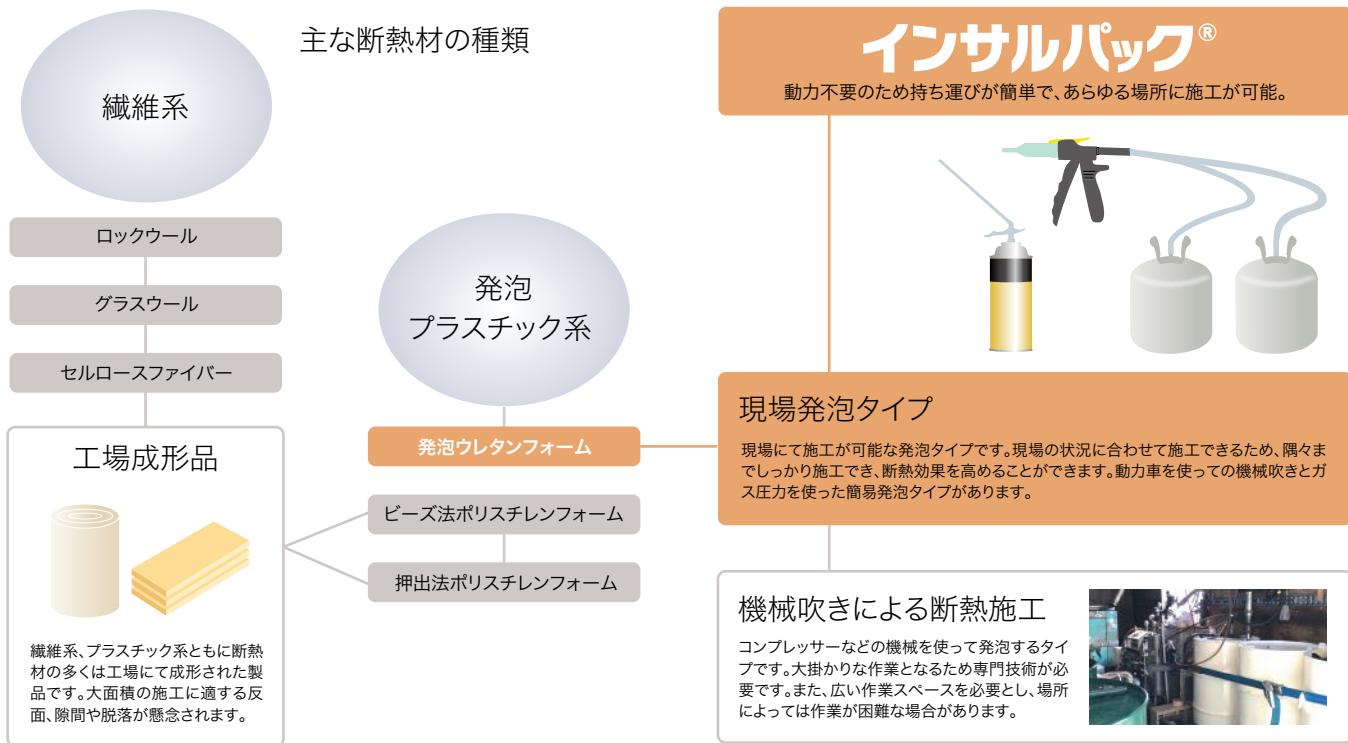


1990	1991	1992	1994	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2005	2012	2014	2015	2016	2017	2020	2021
省エネルギー基準改正 東京都庁舎竣工	グレートスタッフ(1液タイプ)発売	関西国際空港開港		明石海峡大橋開通	グレートスタッフ(3液マルチアンダルタイプ)発売		G S メタルプロ(1液ガソントイプ)発売	G S プロ(1液ガソントイプ)発売	日韓共催F—Fワールドカップ開催	(愛知博・愛・地球博)開催	東京スカイツリー開業	北海道新幹線開通	エラスティックフォーム発売	インサルパックパッケージリニューアル	2液ボンベタイプノンフロン化		
													防蟻フォーム発売	北陸新幹線東京・金沢区間に延伸	あべのハルカス開業		

# “インサルパック®”とは…断熱性・気密性・作業性に

## 「インサルパック」は手軽に使える 現場発泡タイプ

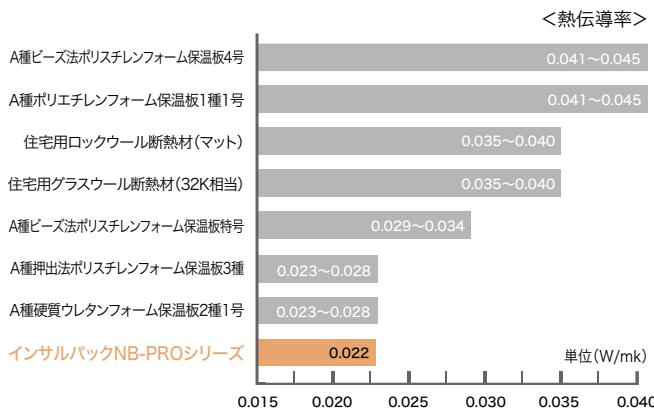
インサルパックは誰でも簡単に施工できる現場発泡型の断熱材です。壁面・天井・床下の吹き付けはもちろん、隙間の穴埋め、ボード系断熱材などの部材間の隙間シールなど、より高い断熱性能が求められる場所で手軽に使用できます。



## 「インサルパック」のハイレベルな 断熱性・気密性

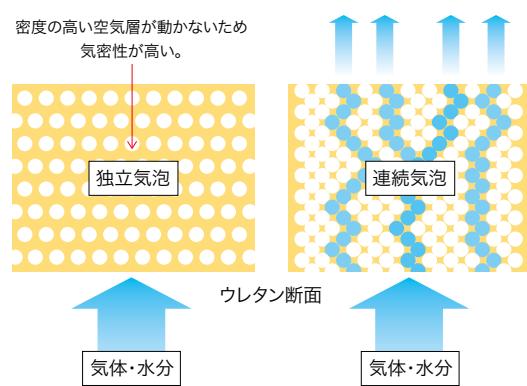
インサルパックは各種成形断熱パネルを上回る最高グレードの断熱性能を有しています(2液タイプ)。さらに、独立気泡の発泡ウレタンのため、気体や水分を通しにくく、高い気密性を得ることができます。

### ●最高グレードの断熱性能



熱伝導率 = 熱の伝わりやすさを表したもの。  
数値が小さいほど熱を伝えにくく、断熱性にすぐれていることを示します。

### ●高密度の気泡による気密性能



### インサルパック

微細な気泡が独立しているため  
気体や水分を通しにくい。

### 透湿性のある断熱材

気泡が重なった部分が多く  
気体や水分の通り道ができる。

# すぐれた発泡ウレタンフォーム



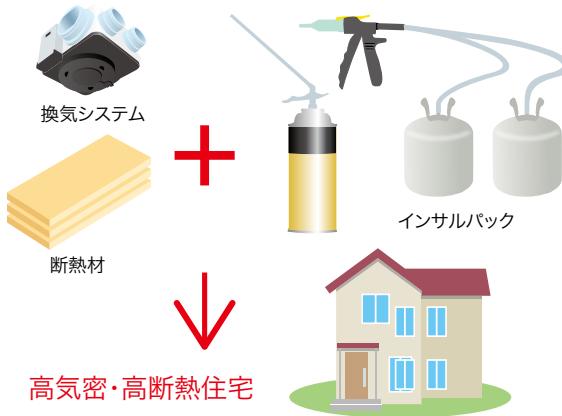
## 「インサルパック」が実現した 省エネ&安全

### ● 次世代省エネ基準対策に

省エネ・高気密・高断熱住宅、ZEHなどの現場で、断熱・気密補助材として有効活用されているインサルパック。これらの住宅には計画的な換気や効率的な冷暖房システムと合わせた断熱・気密が欠かせません。そのため、しっかり対策するにはインサルパックが必要不可欠なアイテムとなっています。

断熱性能を高めるためには、単に建物全体にすぐれた断熱材を施工すれば良いというわけではなく、必要な部位にきちんと断熱・気密を施す丁寧な施工が必要です。

断熱や省エネ用途では、インサルパックは商品単独の施工ではなく、さまざまな断熱材や気密部材と組み合わせて使用され、より高い効果を生み出しています。



## あらゆる場所にフレキシブルに対応 抜群の作業性



インサルパックは次世代省エネルギー基準対策に適合する快適で健康的な住環境づくりに欠かせないアイテムです。ハイレベルな断熱・気密を実現できます。安全性や環境対策も万全。施工後も安心です。

### ● ノンフロンガスで環境に配慮

モントリオール議定書によって、オゾン層を破壊するフロンガスが使用できなくなり、対策として代替フロンと呼ばれるガスが使用されてきましたが、京都議定書によって代替フロンも製造および使用の制限が策定されました。

インサルパックはいち早く代替フロン対応を進め、現在ではすべての商品が「オゾン破壊係数0」、「ノンフロン」を実現しました。



オゾン破壊係数



シックハウスの原因とされる  
ホルムアルデヒド放散等級「F☆☆☆☆☆」取得



インサルパックは現場発泡タイプですので凹凸のある部分でもしっかりと密着。床下などの複雑な形状にも簡単に施工することができます。また、動力を使わないため、手軽に持ち運びでき、作業における騒音もありません。

### ● 操作が簡単

1液タイプはもちろん、2液タイプも操作が簡単。システム化されたセット梱包で簡単に作業ができます。

### ● 近隣への騒音が軽減

マンションのリフォームなどでは、作業中の騒音対策が苦慮されます。動力を使わないインサルパックは騒音を出さないため近隣対策に効果的です。

### ● 移動がスムーズ

動力車や大掛かりな機械を必要としないため、現場での移動がスムーズにできます。

### ● 専門的な技能が不要

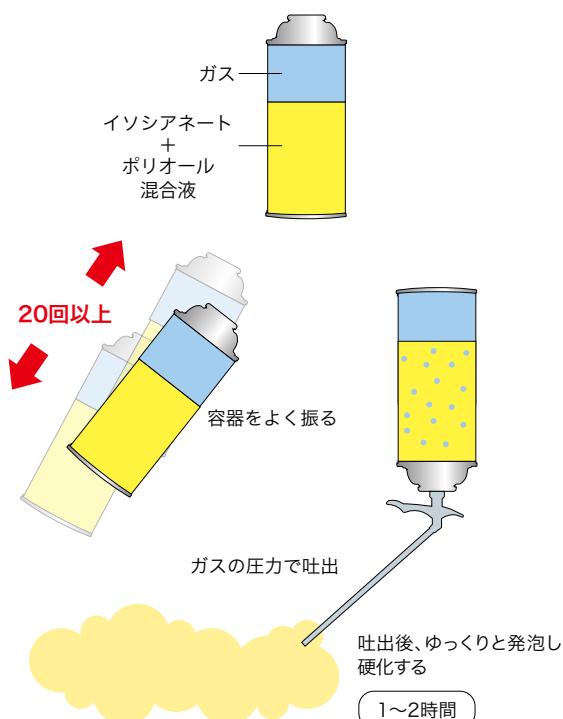
難しい操作がないため、専門的な技能がなくても施工が可能。コスト削減にも寄与します。

# インサルパック®の商品選択

インサルパックは、1液タイプと2液タイプがあります。また、それぞれのタイプに多彩な商品を用意しています。個々の商品の特長をご理解いただき、用途に合わせて最適な商品をお選びください。

## 1 液タイプ ▶P.9

1液タイプの容器にはイソシアネートとポリオールの混合液、ガス(ノンフロン)が入っています。容器をよく振ってガスの圧力で吐出すると、空気中の湿気と吐出成分が反応。ゆっくりと時間をかけて発泡・硬化します。

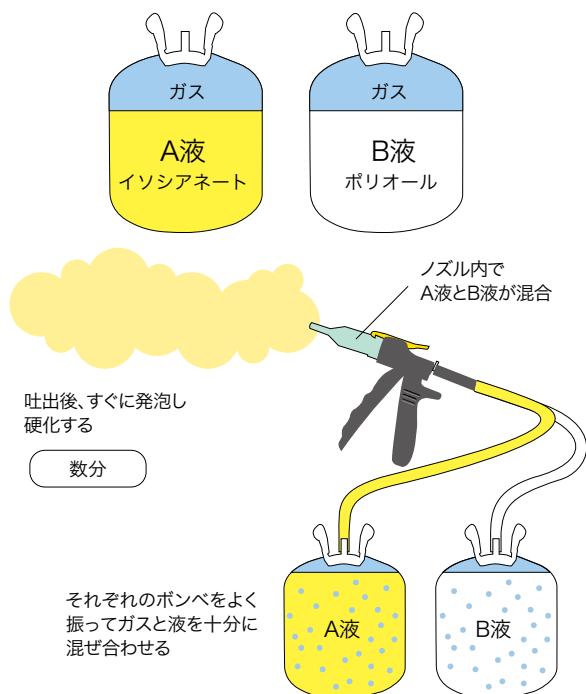


手軽に施工できる1液タイプは、小規模の隙間充てん・補修に最適です。しかし、5cm角以上の隙間への充てんや密閉箇所への施工は、中まで湿気が届かないため不向きです。



## 2 液タイプ ▶P.21

A液(イソシアネート)とB液(ポリオール)が別々の容器に入っています。ガス(ノンフロン)の圧力により専用ガンで吐出します。A液とB液がガン先のノズル内で混合することで熱反応を起こし、吐出、発泡ののち数分で硬化します。



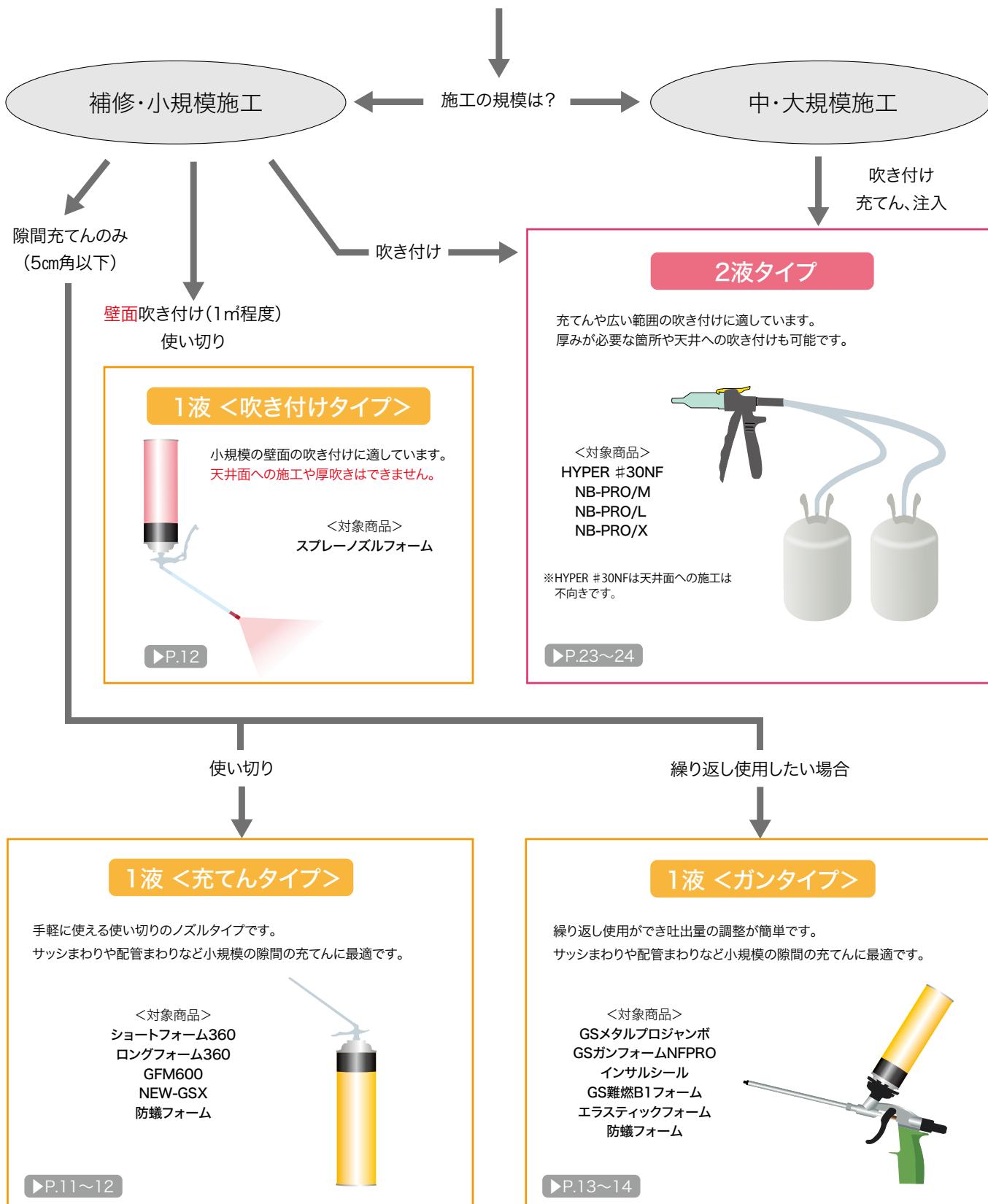
充てんや吹き付け施工に適しています。厚みが必要な箇所や天井面への吹き付けも可能。5~10分で内部まで硬化するため、作業効率にもすぐれています。





# FLOWCHART

商品選定フローチャート



# インサルパック®

## 1 液タイプ

小規模の隙間充てんに最適なコンパクトタイプのウレタンフォームです。ノズルや専用ガンであらゆる隙間を塞ぎ、高い断熱・気密効果を生み出します。

- 断熱材の隙間の充てん
- 部材間の隙間や貫通部の埋め戻し
- サッシまわりの結露の防止
- 建築金物のシール
- 断熱+防蟻対策



### 初めて使用される方へ

インサルパック1液タイプは、手軽に施工することができますが、商品の特長を理解せずに使用すると思わぬ失敗をまねくことがあります。

目的や使用箇所の条件に合わせ最適な商品をお選びください。

#### ノズルタイプ or ガンタイプを選ぶ

インサルパック1液タイプは、ノズルタイプとガンタイプがあります。ノズルタイプは使い切りで手軽に使用できますが、フォーム吐出時の勢いの調整に難しさもあります。ガンタイプは繰り返し使用でき、吐出量も調整できるため発泡後のロスを低減できます。



#### ノズルタイプ(専用ガン不要)

- ノズルを装着するだけすぐ使える
- 使い切りタイプ
- 隙間の充てんに最適

#### ガンタイプ

- 専用ガンに装着して使用する本格派
- 繰り返し使用できるカートリッジタイプ
- 微細な隙間から幅広部まで容易に充てん



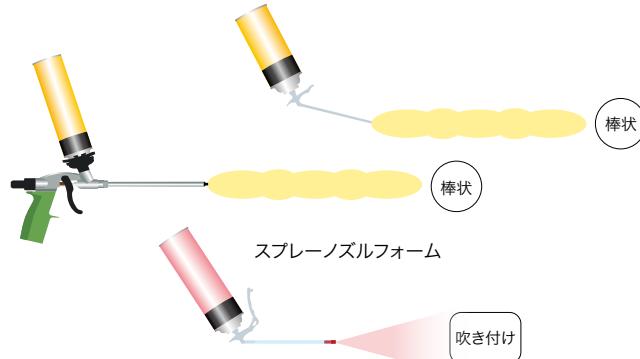
## フォームの特性で選ぶ

用途に合わせてさまざまな性質をもったフォームを用意しています。フォームの特性をご理解のうえ、最適な商品をお選びください。



## フォームの吐出方法で選ぶ

施工用途によって商品をお選びください。1液タイプはウレタンフォームが棒状に吐出するため、平面に吹き付けることはできません。吹き付け用途で使用する際は、スプレーノズルフォームをお選びください。



## フォーム色を選ぶ

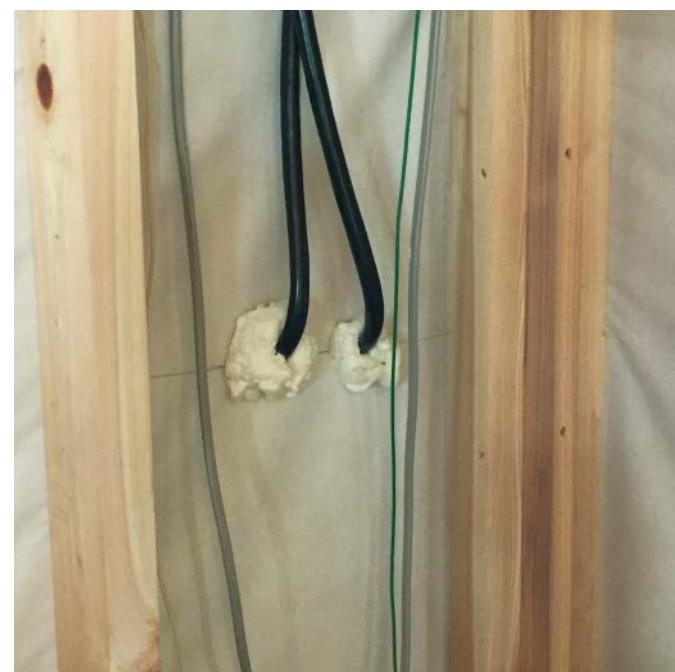
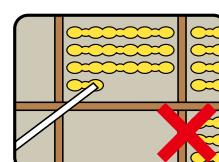
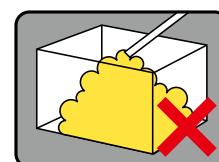
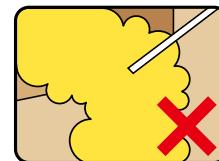
インサルパック1液タイプは、商品によってウレタンフォームの色が異なります。下地となる断熱材の色や施工される部位の色に合わせてフォーム色をお選びください。



## 不向きな施工箇所

1液タイプでは不向きな施工箇所があります。

下記の箇所への施工は避けて、2液タイプをご使用ください。



# 使い勝手にすぐれる 使い切りタイプ

## 1液ノズルタイプ

使用方法▶P.18



### ショートフォーム360／ロングフォーム360



ゼロ  
ODP

低  
GWP

ノン  
VOC

360°吐出力が変わらないマルチアンギュラ(全方向)吐出タイプ。  
使用量に合わせて2種類の容量からお選びいただけます。



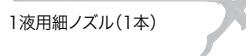
ショートフォーム360



ロングフォーム360

※NEW-GS360/  
GS360ロングの  
後継品となります。

#### [付属品]



クリーム

隙間充てん

360°

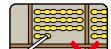
立てても斜めでも  
逆さでも使えます。



最大5cm角  
の隙間まで



密閉箇所充てん



面接着

商品名	品番	発泡体積/本	容量/本	入数	発泡ガス
ショートフォーム360	SF360	13±1L・直径2cmで約40m	389mL	12本	LPG/DME (ノンフロン)
ロングフォーム360	LF360	22±2L・直径2cmで約70m	515mL		



### GFM600



ゼロ  
ODP

低  
GWP

ノン  
VOC

360°吐出力が変わらないマルチアンギュラ(全方向)吐出タイプ。  
ピンクの吹き付けウレタンの欠損補修などに最適です。



ピンク

360°

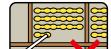
立てても斜めでも  
逆さでも使えます。



最大5cm角  
の隙間まで



密閉箇所充てん



面接着

商品名	品番	発泡体積/本	容量/本	入数	発泡ガス
GFM600	GFM600P	29±2L・直径2cmで約95m	600mL	12本	LPG/DME (ノンフロン)

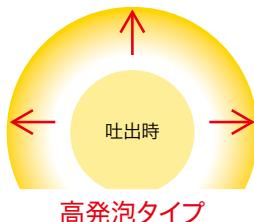


## NEW-GSX

従来品より約1.5倍膨らむ高発泡タイプでコストパフォーマンスも抜群。



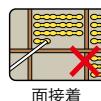
[付属品] 1液用細ノズル(1本)



倒立使用



商品名	品番	発泡体積/本	容量/本	入数	発泡ガス
NEW-GSX	NGSX	40±2L・直径2cmで約115m	630mL	12本	LPG/DME (ノンフロン)



## 防蟻フォーム [ノズル&ガンタイプ]



防蟻成分を配合したシロアリ対策が可能な1液ウレタン。  
ペパーミントの配合により、ほのかにペパーミントの香りです。  
別売りのGSメタルガンを装着し、ガンタイプとしても使用可能です。



[付属品]



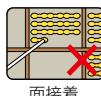
### ■防蟻試験結果

試験体	3週間後の質量減少率(%)平均	肉眼観察
防蟻フォーム	0.6	穿孔なし
無処理発泡ウレタン※	8.6	内部への穿孔
スギ辺材	12.9	激しい食害

試験実施機関：京都大学生存菌研究所

※「無処理発泡ウレタン」とは、防蟻処理をしていない発泡ウレタンのこと

倒立使用



※P.14にも同一商品を掲載しています。



## スプレーノズルフォーム



吹き付けに特化し、小規模の壁面吹き付けが可能です。



[付属品]



スプレーノズルフォーム専用吹付ノズル(1本)

※使い切りタイプです。

作業を中断するとノズルの先端が硬化するため、再使用できなくなります。

⚠ 天井面や厚吹きはできません。

倒立使用



商品名	品番	発泡体積/本	容量/本	入数	発泡ガス
スプレーノズルフォーム	ISNF	40±2L・厚さ15mmで約2.5m <sup>2</sup>	780mL	12本	LPG/DME (ノンフロン)



※充てんする場合は、別売りの1液用細ノズル(P.16)を使用してください。  
付属のノズルでは充てんできません。

# 繰り返し使用できる カートリッジタイプ

## 1液ガンタイプ

ご使用にあたっては専用ガンと  
プロクリーナーが必要です。

使用方法▶P.19



### GSメタルプロジェクト／GSガンフォームNFPRO



微細部から幅広部までさまざまな隙間に効率的に充てんできるスタンダードタイプ。  
使用用途に合わせて、ピンク、クリームのフォーム色をお選びください。



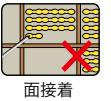
GSメタルプロジェクト(ピンク) GSガンフォームNFPRO



ピンク



クリーム



最大5cm角  
の隙間まで

隙間充てん

密閉箇所充てん

面接着

商品名	品番	発泡体積/本	容量/本	入数	発泡ガス
GSメタルプロジェクト(ピンク)	GSMPJP	38±2L・直径2cmで約130m	750mL	12本	LPG/DME (ノンフロン)
GSガンフォームNFPRO	NFPRO				



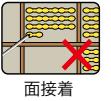
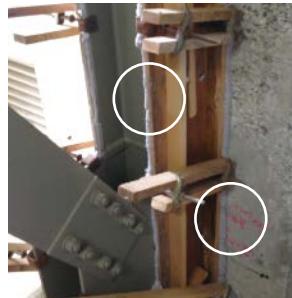
### インサルシール



フォーム色がグレーのスタンダードタイプ。  
隙間充てんの他、ノロ止めに最適な商品です。



グレー



最大5cm角  
の隙間まで

隙間充てん

密閉箇所充てん

面接着

商品名	品番	発泡体積/本	容量/本	入数	発泡ガス
インサルシール	GSIS	38±2L・直径2cmで約130m	750mL	12本	LPG/DME (ノンフロン)



## GS難燃B1フォーム

業界初の1液ウレタンフォームの難燃適合品。  
難燃指定箇所の施工や補修に最適な商品です。

JAIA  
F★★★★★ゼロ  
ODP低  
GWP低  
VOC

JIS A 1321難燃3級試験合格

品質性能試験報告書



ピンク



商品名	品番	発泡体積/本	容量/本	入数	発泡ガス
GS難燃B1フォーム	GS-B1P	28±2L・直径2cmで約90m	750mL	12本	LPG/DME (ノンフロン)



## エラスティックフォーム

木材や樹脂などの素材の動きに追従する弾性ウレタンフォーム。  
-5°Cでも施工が可能で寒冷地での施工に適しています。

JAIA  
F★★★★★ゼロ  
ODP低  
GWP低  
VOC

エラスティックフォーム

従来のウレタンフォーム

エラスティックフォームの柔軟性



ホワイト



伸び率 50%

許容変形率 35%

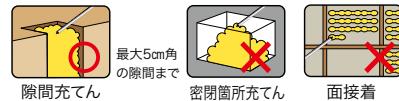
吐出後のふくらみが少ないため余剰ウレタンのカットが不要

エラスティックフォーム 従来のウレタンフォーム

## ■特性比較

商品名	エラスティック フォーム	通常1液 ウレタン フォーム
タック フリータイム	10分	15~30分
カット フリータイム	45分	60~120分
施工可能気温	-5~+35°C	+5~+35°C

\*ただし、施工時に缶を最適温度(20°C程度)にあたためてください。



## 防蟻フォーム[ノズル&ガンタイプ]

JAIA  
F★★★★★ゼロ  
ODP低  
GWP低  
VOC

防蟻成分を配合したシロアリ対策が可能な1液ウレタン。

ペパーミントの配合により、ほのかにペパーミントの香りです。

別売りのGSメタルガンを装着し、ガンタイプとしても使用可能です。

## [付属品]

## ■防蟻試験結果

試験体	3週間後の 質量減少率(%)平均	肉眼観察
防蟻フォーム	0.6	穿孔なし
無処理発泡ウレタン※	8.6	内部への穿孔
スギ辺材	12.9	激しい食害

試験実施機関：京都大学生存菌研究所

※「無処理発泡ウレタン」とは、防蟻処理をしていない発泡ウレタンのこと

商品名	品番	発泡体積/本(ガン使用)	容量/本	入数	発泡ガス
防蟻フォーム※	IBF	20±2L・直径2cmで約60m	435mL	6本	LPG/DME (ノンフロン)



※P.12にも同一商品を掲載しています。

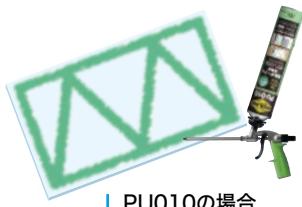
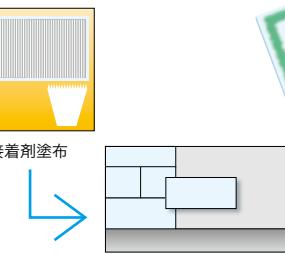
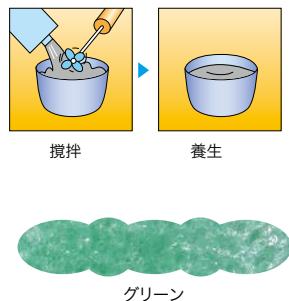


## PU 010 断熱ボード用接着剤



外断熱用のボードを貼る際の手間がかからず、スピーディーに作業が行なえる断熱材用接着剤。現場を汚さず作業ができます。

従来の断熱材貼りの場合



### ■商品性能

熱伝導率	0.04W/mk
せん断強度	80kPa
引張強度	100kPa
難燃性	自己消化性
耐熱性	-40~90°C
タックフリータイム	10分
カットフリータイム	40分
完全硬化	24時間

\*断熱材に対して40%の面積を吹いた場合の目安です。

## 1液 ガンタイプスタートーキット



プロ仕様のガンタイプの必要アイテムがすべて揃ったお得なキットです。



ピンク



GSメタルプロジャンボ



PROクリーナー

オールイン  
ワン  
BOX



スターターキット専用ガン  
※単品での販売は行なっていません。



## 1液 ガンタイプ専用ガン

1液 ガンタイプの商品のご使用にあたっては下記の専用ガンが必要です。



### GSメタルガンR

安価ながら信頼性が高く汎用性にすぐれています。作業中断時に便利な湿気防止キャップが付いています。



品番	入数
GSMGR	1丁

### GSメタルガンS

トリガーが軽く、頑強なボディーの使いやすさにこだわった製品です。専用注入針(P.16)の取り付けが可能です。



品番	入数
GSMGS	1丁

### GSメタルガンロング

ガン先が675mmのロングタイプです。手が届きにくい天井付近の隙間など高い所や奥行きのある箇所の施工に適しています。



品番	入数
GSMGLO	1丁

# 1液タイプ専用副資材

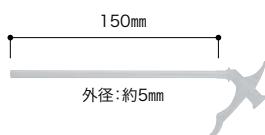
1液タイプの施工をサポートする専用副資材です。



## 1液ノズルタイプ 専用副資材

### 1液用細ノズル

1液ノズルタイプすべてに使用できます。

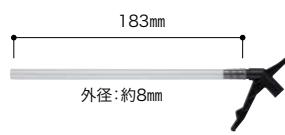


品番	入数
GSHD	12本/袋

### 1液用太ノズル

1液ノズルタイプに使用できます。  
細ノズルに比べ太めの径になります。

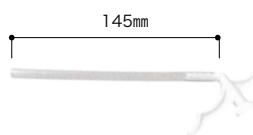
※スプレーノズルフォームの充てんには向きです。



品番	入数
NBLD	12本/袋

### 防蟻フォーム専用ノズル

防蟻フォームのみに使用できます。

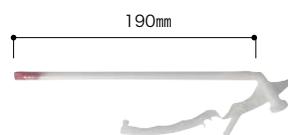


品番	入数
IBFND	12本/袋

### スプレーノズルフォーム専用吹付ノズル

スプレーノズルフォームのみ使用できます。

※ノズルの先端でウレタンが硬化すると吹き付けできなくなるため、一時的な作業中でもノズルを交換してください。

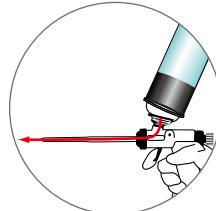


品番	入数
ISN	12本/袋

## 1液ガンタイプ 副資材

### PROクリーナー

GSメタルガンの洗浄や、硬化前の余剰フォームの除去に最適な専用クリーナーです。



付属の赤いスプレーノズルを取り付け、ガン先や余剰フォームの洗浄ができます。

ウレタンカートリッジと同様にガンに取り付け、ガン内部を洗浄します。

品番	主成分	容量	入数
IPC	アセトン	500mL/本	1本

※硬化後のウレタンには効果がありません。

洗浄方法▶P.20

### ガンタイプ用注入ノズル

1液ガンタイプに使用することで、ノズルタイプとして使用できます。



※ガンを使用せずノズルで施工した場合、カートリッジを繰り返し使用することはできません。使い切りとなります。

品番	入数
GCN	12本/袋

### GSメタルガンS専用注入針セット

GSメタルガンSの先端に取り付けることで、小さな穴への注入を可能にします。



最小φ2.2mmの穴まで注入できます。  
今まで注入が難しかった直貼り床のしみ音の防止に効果的です。

※GSメタルガンRには使用できません。

品番	セット内容	出荷単位
MGSH	アダプター×1個 注入針×6本	1セット

# 1液タイプの使用にあたって



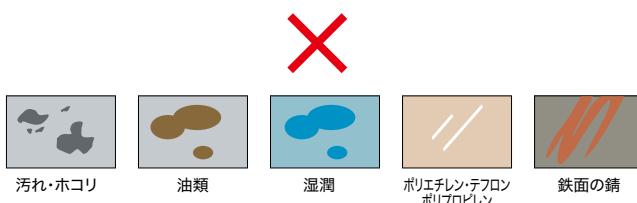
## 取り扱い上のご注意

- 施工の前に必ず各商品の使用方法・注意事項をお読みのうえ、適切な取り扱い方法で安全に施工してください。
- インサルパックを取り扱う際は、必ず保護具（保護マスク、保護手袋、保護衣、保護メガネ等）を着用してください。
- 硬化した発泡ウレタンは削り取る以外の除去方法がありません。施工部位以外は十分養生し、発泡ウレタンの付着を防いでください。
- 手や肌に発泡ウレタンがつくと落ちません。数日間はベタベタし汚れが残ってしまいます。必ず防護具を着用してください。

- 火気厳禁です。
- 吐出時にはガスが含まれます。使用時には必ず換気を行なってください。
- 缶にはガスが充てんされています。穴を開けたり、焼却、必要以上の加温（60°C以上）、強い衝撃を与えるなどの行為は行なわないでください。
- 缶を落としたり、強い衝撃をあたえるとウレタンが飛び散るおそれがあります。

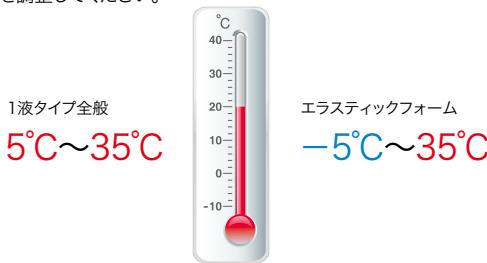
## 下地条件

- 下地に付着している土砂・セメントモルタル・油類は完全に取り除いてください。
- 下地に水分があると接着しない場合があります。水分はできるだけ乾燥させてください。
- ポリエチレン・ポリプロピレン・テフロン樹脂には接着しませんのでご注意ください。
- 鉄面下地の錆は、サンダー等で除去し、防錆塗料を塗布してください。



## 施工条件

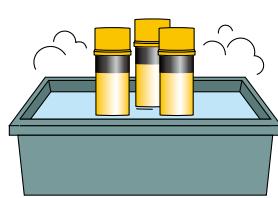
- 下記の外気温が施工適温です。範囲外の低温、高温の場合は発泡不良が起こる可能性がありますので、施工は避けてください。室内の場合は冷暖房などにより、室温を調整してください。



- 寒冷時には、下記の方法で液温が20°C程度になるように温めてください。その際、急激な加温、直火は絶対に行なわないでください。
  - ・室温にて温める（車の車内も暖房効果が高いので効果的です。）ただし、夏場の車内保管は危険ですので避けてください。
  - ・40°C程度のお湯で湯煎する。電熱線などを利用したヒーターの中には入れないでください。



車の暖房を利用して温める

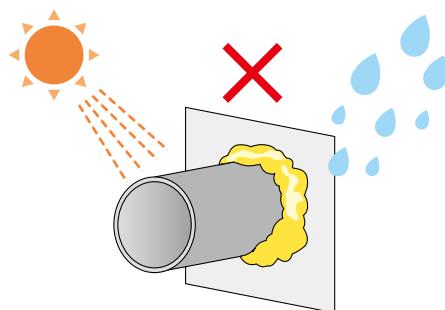


40°C程度のお湯で温める

- 使用中も液温が下がらないようご注意ください。
- 下地が冷えている場合も、発泡が悪くなる場合があります。下地や室温を温められる環境であればヒーターなどで温めてから施工してください。

## 後処理

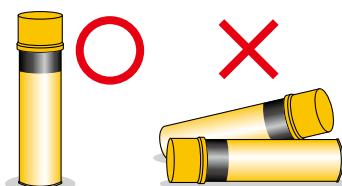
- 余分なウレタンはカッター等でカットしてください。極力カットしないで済むように施工した方が、吸水防止効果は高くなります。
- ウレタンは紫外線・水によって劣化します。紫外線や水が当たる場所に使用した場合、必ず表面塗装や防水処理を行なってください。



紫外線・水による劣化対策をおすすめします。

## 保管

- 必ず室内に保管し10°C以下、40°C以上になる場所は避けてください。
- 夏場は高温になるため車内の保管は避けてください。
- 必ず正立での縦置き保管してください。横置きでの保管は吐出不良の原因となります。



## 廃棄

- エアゾール缶は必ず使い切ってから廃棄してください。
- 空き缶は不燃物として地域の条例に従って廃棄してください。
- 発泡硬化したウレタンは産業廃棄物として取り扱ってください。

# 1液ノズルタイプの使用方法



## 準備

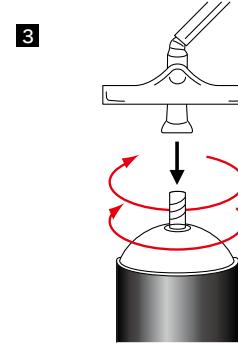
### 1 施工の前に

- ウレタンの接着が妨げられないよう下地処理を行なってください。(P.17下地条件参照)
- 寒冷時には液の温度が20°C程度になるように温めてください。(P.17施工条件参照)
- マスクなどの養生資材を用い養生してください。
- インサルパックは特定の下地を除き、付着すると除去できなくなるため、施工箇所以外は必ず養生を行ない、保護具を着用してください。
- 火気厳禁です。



### 2 缶を20回以上振る

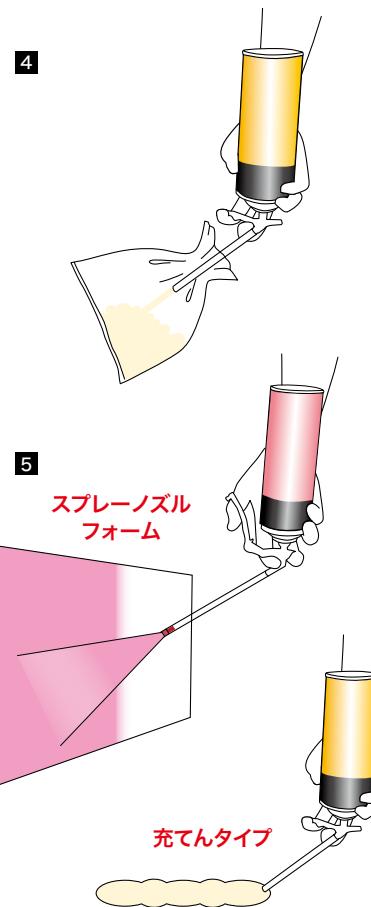
- 缶を20回以上よく振り、材料の攪拌を行なってください。  
缶の中でガスと樹脂が分離しているため、この工程を行なわないと吐出不良や硬化不良の原因になりますので必ず行なってください。



### 3 ノズルを装着

- 付属のノズルを缶のネジ山が見えなくなるところまでまわし込んでください。  
(見えなくなつてもノズルはまわりますが、異常ではありません。まわし過ぎるとバルブ部分をねじ切ってしまうことがあるため、注意してください。)
- ノズルの差し込みが弱いと、ノズルとバルブの間から液が漏れる可能性がありますのでご注意ください。

ネジ山が見えなくなるまで  
しっかりまわし込む

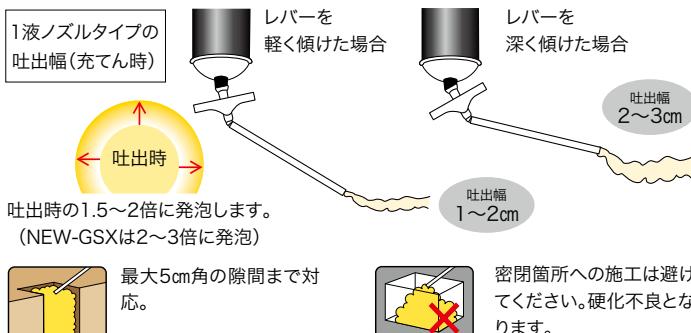


## 施工

### 5 フォーム吐出

- 倒立のみの使用、倒立と正立の両方使用可能な商品がありますので、使用前にお確かめください。
- ノズルのレバーに指をかけ、レバーを押し下げ、フォームを吐出させます。
- スプレーノズルフォームは施工面から約30~45cm離れて吹き付けてください。  
(1回の壁面吹き付け目安:2cmの厚みまで)

**⚠ ノズルのレバーを強い力で押し下げすぎると、バルブ部分が折れる可能性がありますのでご注意ください。**



### 6 余剰部分をカットする

- 必ず完全に硬化したことを確認し、余剰部分はカッターなどでカットしてください。

硬化時間の目安	
表面硬化まで	15~30分
カッターで切れるまで	60~120分

## 施工後

一時的な施工中断は、ノズルを付けたままにしてください。  
使い切りタイプです。その日のうちに使い切ってください。

# 1液ガンタイプの使用方法

## 準備

### 1 施工の前に

- ウレタンの接着が妨げられないよう下地処理を行なってください。(P.17下地条件参照)
- 寒冷時には液の温度が20°C程度になるように温めてください。(P.17施工条件参照)
- マスクなどの養生資材を用い養生してください。
- インサルパックは特定の下地を除き、付着すると除去できなくなるため、施工箇所以外は必ず養生を行ない保護具を着用してください。
- 火気厳禁です。



### 2 カートリッジを20回以上振る

- カートリッジを20回以上よく振り、材料の攪拌を行なってください。  
カートリッジ内でガスと樹脂が分離しているため、この工程を行なわないと吐出不良や硬化不良の原因になりますので必ず行なってください。

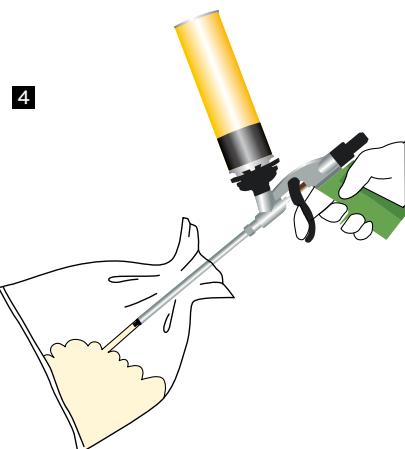


### 3 ガンを装着

- カートリッジを正立にさせ、ガンを奥までねじ込んでください。
- 装着時にカートリッジを倒立て行なうと、取り付け部から液が吹き出すおそれがあります。

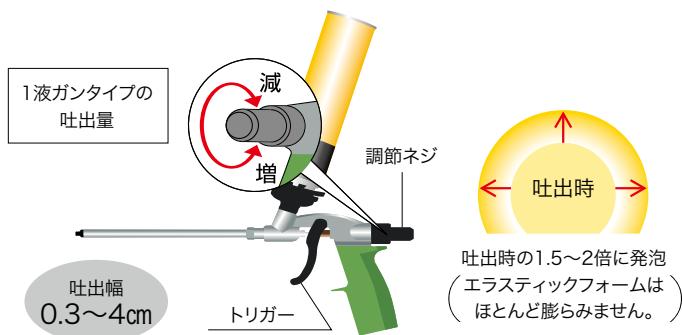
### 4 捨て吹き

- ビニール袋などに捨て吹きを行なってください。捨て吹きをしないで施工すると、一番最初に出るフォームが硬化異常になる場合がありますので、必ず行なってください。



### 5 フォーム吐出

- ガンのトリガーを引きフォームを吐出させます。
- ご使用の際は、常にカートリッジが逆さになるように使用してください。
- 吐出量はガン後部の調節ネジで調節してください。



ガンにカートリッジを装着したまま落としたり、強い衝撃を与えるとカートリッジが外れてフォームが飛び散るおそれがあります。



最大5cm角の隙間まで対応。



密閉箇所への施工は避け  
てください。硬化不良とな  
ります。



### 6 余剰部分をカットする

- 必ず完全に硬化したことを確認のうえ、余剰部分はカッターなどでカットしてください。

硬化時間の目安	
表面硬化まで	15~30分
カッターで切れるまで	60~120分

1液ガンタイプは再使用できますがメンテナンスが必要です。  
(次ページ参照)

## 施工後



## 施工後のメンテナンスについて

ガンからカートリッジやプロクリーナーを外した状態での保管は絶対に避けてください。  
ガンの内部を空気に触れないようにすることが、ガンを長持ちさせることにつながります。  
メンテナンスをしないまま長期間放置すると、ガンが詰まり使用できなくなる場合があります。下記のメンテナンスを必ず行なってください。

### 再使用する場合

#### 1 調節ネジを閉める

- ガン後部の調節ネジを時計まわりに最後まで回してしっかり閉めてください。



#### 2 ガン先を洗浄

- ガン先に付着したウレタンにプロクリーナーを吹き付け、ウエスなどできれいに拭き取ってください。

#### 3 正立て保管

- カートリッジ内に液が残っている場合も、空の場合もガンを取り付けたまま、次回使用するまで正立て冷暗所に保管してください。(保管目安:約2~3週間)
- 再使用する際は、出始めのフォームは古いフォームのため、劣化している可能性がありますので捨ててください。再使用的際も20回以上よく振り、材料の攪拌を行なってください。

正しく保管していても、長期間放置されると残ったウレタンが固まって再使用できなくなることがあります。2~3週間に一度はフォームを吐出させてください。ガンとカートリッジが外れないように正立て保管してください。

### ガンを洗浄する場合

#### 1 ガンにプロクリーナーを装着

- プロクリーナーを正立にさせガンにしっかりと装着してください。  
ガンからカートリッジを取り外す際に、残ったフォームが出てくることがありますのでご注意ください。

#### 2 透明になるまで吐出

- ガンのバルブの開閉に強弱をつけ、吐出される液が透明になるまで何度もトリガーを引いてください。
- プロクリーナーが残っている場合も空の場合も、ガンを取り付けたまま、次回使用するまで正立て冷暗所に保管してください。  
ガン内部の洗浄は、樹脂パーツを劣化させるおそれがあることや、確実に洗浄するためにはクリーナーを半分~1本使用するため、頻繁な洗浄はあまりおすすめできません。



### バスケット部のウレタン除去

- ガンとカートリッジを取り外した状態で保管すると、ガンのバスケット部に付着しているウレタンが硬化して、次回使用する際にウレタンが吐出しなくなります。
- カートリッジを取り替える際に、バスケット部にウレタンが付着した場合は速やかにクリーナーで洗浄し、ウエスなどできれいに拭き取ってください。
- ウレタンが吐出しなくなった場合は、ボルト部分の可動を確認してください。ボルト部分が可動しない場合は細めのドライバーなどでつついでみてください。それでもウレタンが吐出されない場合は、ガン内部でウレタンが硬化しているため、再使用することはできません。



# インサルパック®

## 2液タイプ

A液(イソシアネート)とB液(ポリオール)の熱反応によって硬化するため、吐出、発泡ののち、数分間で硬化します。1液では難しかった箇所への充てん、吹き付けに適しています。

- 壁面の断熱施工
- 天井の断熱施工
- 床の断熱施工
- 床下の冷気対策
- リフォーム時の壁面の結露防止
- 押入れのカビ防止



### 初めて使用される方へ

インサルパック2液タイプは、吹き付け、注入のすべてに対応したプロ仕様の商品です。誤った使い方をするときれいなウレタンフォームが形成されない場合もございます。

各商品の特長をしっかりご理解いただき、正しい施工方法で安全な作業を心がけてください。

### タイプを選ぶ

インサルパック2液タイプにはコンパクトに使える使い切りタイプと容量別のスタンダードタイプを用意しています。使用用途、現場のスペースなどを考慮して最適な商品をお選びください。

#### 使い切りタイプ

- 細部の補修や充てんに最適
- ショルダーストラップ採用で片手での作業が可能



#### スタンダードタイプ

- 容量別の3タイプから選択が可能
- 吹き付け、充てん、注入のすべてに対応



## 発泡体積の積算について

気温や湿度などの外的要因や使用方法により発泡体積は増減します。

- 吹き付け施工は、記載の発泡体積から2割程度のロスが発生します。
- 天井面は飛散のロスを3割程度、密閉箇所は4割程度のロスを見込んでください。
- 記載の発泡体積は自由発泡時(何も障害のない所で発泡させた場合)の最小、最大体積です。

### <発泡体積表示について>

弊社表示はLです。m<sup>3</sup>換算は以下をご参照ください。

$$0.1\text{m}^3=100\text{L} \quad 1\text{m}^3=1,000\text{L}$$

例 (壁面約30m<sup>2</sup>に厚さ30mmで施工する場合)

$$\text{m}^2 \times \text{厚さ}(\text{mm}) = \text{L}( \text{発泡体積})$$

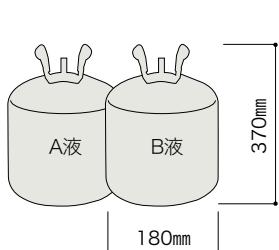
$$30 \times 30 = 900(\text{L}) = 0.9\text{m}^3$$

上記の計算はロスを見込んでいないため、施工箇所に合わせて2割~4割程度のロスを見込んでください。

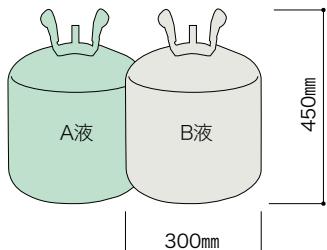
## ポンベサイズ

ポンベタイプの場合、床下での作業などでサイズに制限がある場合があります。使用用途や作業スペースに合わせて事前にポンベサイズをご確認ください。

NB-PRO/M  
NB-PRO/-L



NB-PRO/X



## 使用上のポイント

### ポンベを温める

施工の前に表示の液温が20°C以上であるかを必ず確かめてください。液温が20°Cを下回ると硬化不良の原因となります。

液温が20°C以下の場合は40°C程度のお湯で湯煎するか、20°C程度の室温、車内で温めると効果的です。



この部分に液温が表示されています。  
20°C以上の液温になるまでポンベを温めてください。



▶P.25

### 液体を十分に攪拌する

ご使用の前はポンベの中の液体が分離している可能性があります。

●HYPER #30NFは缶をよく振ってください。

●ポンベタイプは回転させて十分に攪拌してください。

※保温中も攪拌していただくことで、  
全体がムラなく温まります。

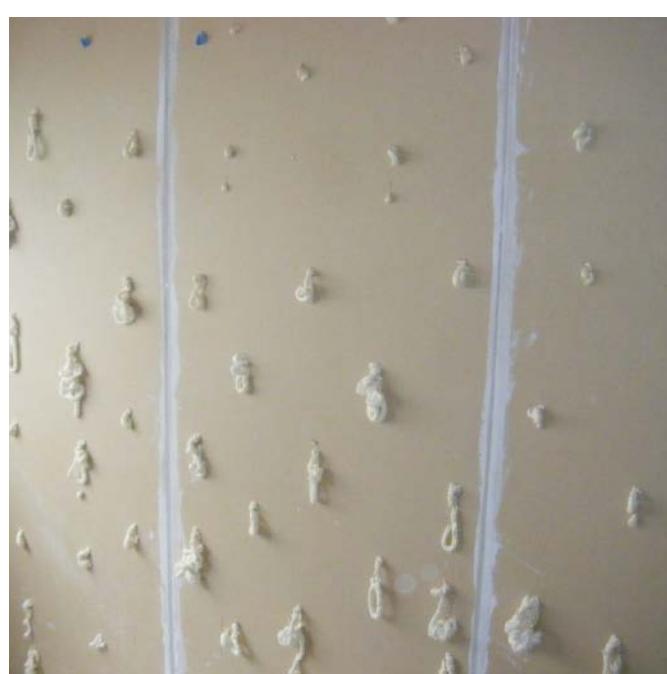


### 使用中、再使用時にも温度確認・攪拌を

時間が経過すると施工途中に液温が下がり、吐出状態が悪くなる場合があります。温度確認・攪拌は定期的に行なってください。

### 下地も温めると効果的

冬場、下地が冷えすぎている場合、ウレタンが固まらない可能性があります。暖房などを使って下地を温めてください。





# 充てん・吹き付け 多用途に使える 2液タイプ

使用方法▶P.27



## HYPRE #30NF

肩にかけて持ち運べる軽量・コンパクトな使い切りタイプ。

JAIA



⚠ 天井面への施工は向きです。

### [付属品]

先細注入ホース(25cm)×1

注入ホース(25cm)×1(非売品)



AX-NFノズル×3



クリーム



商品名	品番	発泡体積/セット	容量/セット	入数	発泡ガス
HYPER #30NF	IP30NF	20~25L・厚み20mmで約1m <sup>3</sup>	724g	6セット/ケース	LPG/DME

\*旧箱デザインの在庫がなくなり次第、記載の新たな箱になります。





## NB-PRO/M

小・中規模施工に適した片手で持ち運べるポータブルタイプ。



GHA-9ガン付きホース(2.7m)×1



クリーム

### [付属品]



レギュラーノズル×6



ワイドノズル×4



隙間充てん



密閉箇所充てん



面接着

商品名	品番	発泡体積/セット	容量/セット	入数	発泡ガス
NB-PRO/M	NBM	180~230L・厚み20mmで約10m <sup>2</sup>	7.2kg	1セット	HFO-1233zd



## NB-PRO/L

使いやすい容量のポピュラーサイズ。



GHA-9ガン付きホース(2.7m)×1



クリーム

### [付属品]



レギュラーノズル×6



ワイドノズル×6



隙間充てん



密閉箇所充てん



面接着

商品名	品番	発泡体積/セット	容量/セット	入数	発泡ガス
NB-PRO/L	NBL	300~380L・厚み20mmで約17m <sup>2</sup>	12.1kg	1セット	HFO-1233zd



## NB-PRO/X

面積の広い場所に適した大容量タイプ。

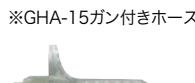


GHA-15ガン付きホース(4.6m)×1



クリーム

### [付属品]



レギュラーノズル×6



ワイドノズル×6



隙間充てん



密閉箇所充てん



面接着

商品名	品番	発泡体積/セット	容量/セット	入数	発泡ガス
NB-PRO/X	NBX	900~1,140L・厚み20mmで約50m <sup>2</sup>	A液:19.4kg B液:18.6kg	1セット	HFO-1233zd

※NB-PRO/XはA液・B液・GHA-15の単品でもご注文いただけます。

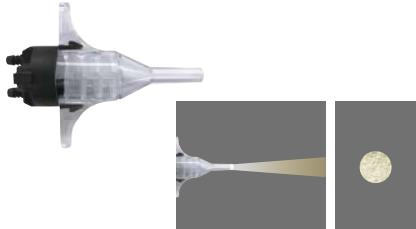
# 2液タイプ専用副資材



## AX-NFノズル

HYPER #30NF用

ノズルの先端が丸型で鋭角に狭い範囲に吐出します。



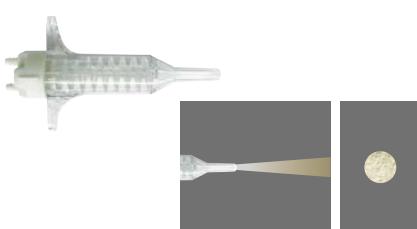
※NB-PROシリーズには使用できません。

品番	サイズ	出荷単位
NFN	先端外径 約6mm	12個/ダース

## レギュラーノズル

NB-PRO用

ノズルの先端が丸型で鋭角に狭い範囲に吐出します。  
隙間の充てんや注入に適したノズルです。



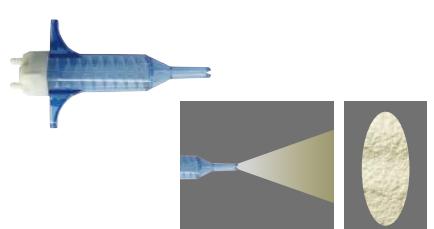
※HYPER #30NFには使用できません。

品番	サイズ	出荷単位
NBRN	先端外径 約6mm	12個/ダース

## ワイドノズル

NB-PRO用

ノズルの先端が平たく割れており、楕円状に吐出します。  
壁の吹き付けなどに適しています。



※HYPER #30NFには使用できません。

品番	サイズ	出荷単位
NBWN	先端外径 約6mm	12個/ダース

## GHA-9ガン付きホース

NB-PRO/M・NB-PRO/Lにご使用いただけます。



### [付属品]

- レギュラーノズル:6個
- ワイドノズル:6個
- ワセリン:1個
- レンチ:1個

品番	サイズ	出荷単位
GHA9	長さ2.7m	1セット

## GHA-15ガン付きホース

NB-PRO/X専用のガン付きホースです。



### [付属品]

- レギュラーノズル:6個
- ワイドノズル:6個
- ワセリン:1個
- レンチ:1個

品番	サイズ	出荷単位
GHA15	長さ4.6m	1セット

## 注入ホース

注入・充てん時にご使用いただける  
ホースです。  
2液全商品にご使用いただけます。



※HYPER #30NFでは最長1mまで。

品番	サイズ	出荷単位
ICH	外径約9mm	2m×3本/セット

## 先細注入ホース

細部への注入・充てん時にご使用いただけるホースです。  
2液全商品にご使用いただけます。



品番	サイズ	出荷単位
SCH	外径約4.5mm 長さ250mm	1袋(12本)

## ポンベヒーター 受注生産品

液温が低い場合にポンベを温める専用ヒーターです。ポンベヒータすべての商品にご使用いただけます。



現場の状況によって温度調節ができるように  
サーモスタットが付いています。  
また、バンドタイプなので持ち運びも簡単です。



NB-PRO/Xは1セットにつき  
2液ポンベヒーターが  
2セット必要です。



品番	仕様	サイズ	電源コード	入数
BH	100V 350W	幅108mm 長さ978mm	2m(プラグ付き)	1セット

# 2液タイプの使用にあたって



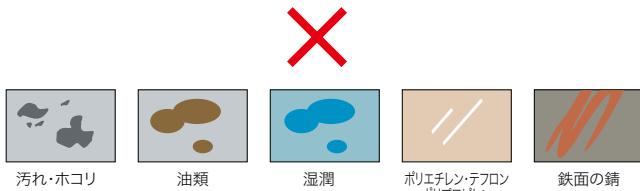
## 取り扱い上のご注意

- 施工前に必ず各商品の使用方法・注意事項をお読みのうえ、適切な取り扱い方法で安全に施工してください。
- インサルパックを取り扱う際は、必ず保護具（保護マスク、保護手袋、保護衣、保護メガネ等）を着用してください。
- 硬化した発泡ウレタンは削り取る以外の除去方法がありません。施工部位以外は十分養生し、発泡ウレタンの付着を防いでください。
- 手や肌に発泡ウレタンがつくと落ちません。数日間はベタベタし汚れが残ってしまいます。必ず防護具を着用してください。

- 火気厳禁です。
- 吐出時にはガスが含まれます。使用時には必ず換気を行なってください。
- ポンベに液が入っている間は加圧されています。穴を開けたり、焼却、必要以上の加温(60°C以上)、強い衝撃を与えるなどの行為は行なわないでください。
- 施工時にホースを無理に引っぱったりしないでください。

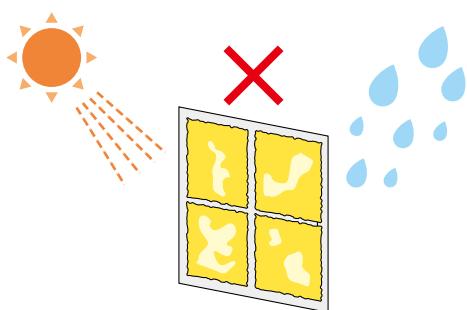
## 下地条件

- 下地に付着している土砂・セメントモルタル・油類は完全に取り除いてください。
- 下地に水分があると接着しない場合があります。水分はできるだけ乾燥させてください。
- ポリエチレン・ポリプロピレン・テフロン樹脂には接着しませんのでご注意ください。
- 鉄面下地の錆は、サンダー等で除去し、防錆塗料を塗布してください。



## 後処理

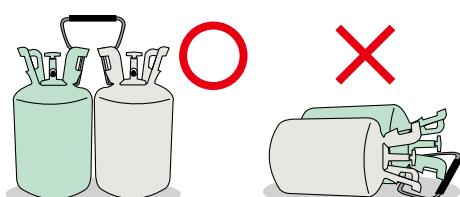
- 余分なウレタンはカッター等でカットしてください。極力カットしないで済むよう施工した方が、吸水防止効果は高くなります。
- ウレタンは紫外線・水によって劣化します。紫外線や水が当たる場所に使用した場合、必ず表面塗装や防水処理を行なってください。



紫外線・水による劣化対策をおすすめします。

## 保管 (P.30をご参考ください。)

- 必ず室内に保管し10°C以下、40°C以上になる場所は避けてください。
- 夏場は高温になるため、車内での保管は避けてください。
- 保管時は必ず正立での縦置き保管をしてください。横置きでの保管は、吐出不良の原因となります。



## 施工条件

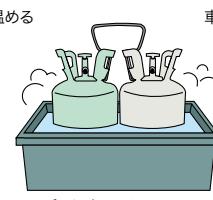
- 下記の外気温が施工適温です。範囲外の低温、高温の場合は発泡不良が起こる可能性がありますので、施工は避けてください。室内の場合は冷暖房などにより、室温を調整してください。



- 寒冷時には下記の方法で液温が20°C程度になるように温めてください。その際、急激な加温、直火は絶対に避けてください。
  - ・ポンベヒーター(P.25)で温める。
  - ・室温にて温める（車の車内も暖房効果が高いので効果的です）。ただし、夏場の車内保管は危険ですので、避けてください。
  - ・40°C程度のお湯で湯煎する。電熱線などを利用したヒーターの中には入れないでください。



ポンベヒーターで温める  
車の暖房を利用して温める



40°C程度のお湯で温める

- 使用中も液温が下がらないようご注意ください。
- 下地が冷えている場合にも、発泡が悪くなる場合があります。下地や室温を温められる環境であればヒーターなどで温めてから施工してください。
- 冬場は1回の温めと材料の攪拌では適温にならない場合があります。くり返し温め、全体的に温度が上がるよう準備してください。
- 夏場など液温35°Cを越える場合は、冷ましてから使用してください。

## 廃棄 (P.30をご参考ください。)

- ポンベは必ず使い切ってから廃棄してください。
- HYPER #30NFの空き缶は不燃物として地域の条例に従って廃棄してください。
- 発泡硬化したウレタンは産業廃棄物として取り扱ってください。

# 2液ボンベタイプの使用方法

## 1 施工の前に

- ウレタンの接着が妨げられないよう下地処理を行なってください。(P.26下地条件参照)
- 寒冷時には液の温度が20°C程度になるように温めてください。夏場など液温が35°Cを越える場合は冷ましてください。(P.26施工条件参照)
- マスクなどの養生資材を用い養生してください。  
インサルパックは特定の下地を除き、付着すると除去できなくなるため、施工箇所以外は必ず養生を行ない保護具を着用してください。
- 火気厳禁です。

2



## 2 液温のチェック

- 液体温度が20~30°Cになるように調整してください。
- 冬場で液温が低い場合は表示が24°C(華氏75°F)になるまで温めてください。(P.26参照)
- 夏場で液温が高過ぎる場合は表示が24°C(華氏75°F)になるまで冷ましてください。

3

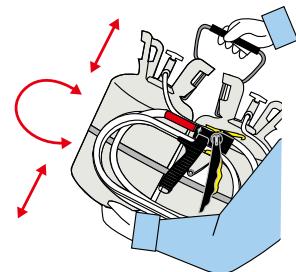


## 3 バルブ部のラインチェック

- バルブ部のチェックライン(赤マジック)がズレていないか確認してください。  
配送中にホースの取り付け部分が緩むケースがあります。  
チェックラインがズレている場合や締め付けが甘い場合はレンチなどで回し締めしてください。

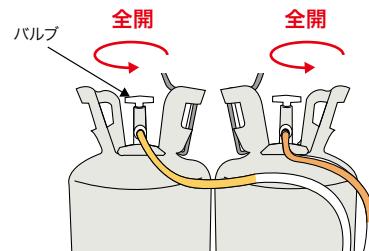
※NB-PRO/Xはガン付きホースの取り付けが必要です。(次ページ参照)

4 約1分振る



5

上から見て反時計回りに回す



## 4 ボンベをよく振る

- ボンベを約1分間、よく振って材料を攪拌してください。  
この工程を行なないと吐出不良や硬化不良の原因になりますので必ず行ってください。

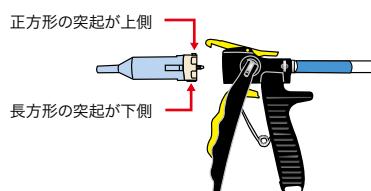
## 施 工

## 5 バルブを開け吐出を確認

- ボンベのバルブを両方とも全開にしてください。バルブが硬い時はプライヤーなどを使って開けてください。無理に回すとバルブが折れてしまうことがあるため、注意してください。
- 全開後、ホース内部に双方の液が通っていることを確認してください。
- ノズル装着前にA液、B液両液がともに吐出するか確認するため、ビニール袋などに捨て吹きを行なってください。

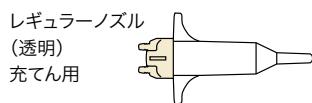


6



## 6 ノズルのセット

- ガンにノズルをセットしてください。硬くてセットしにくい場合もありますが、ガンのツメがノズルの突起と完全にかみ合っているか確認してください。



ガン上部のツメがノズルの突起に  
ロックされていることを確認する

この黄色いロック部分も  
一緒に押し込まないと  
トリガーが引けません。



## 施工

## 施工後

## 7 フォームの吐出

- 黄色のロック部とともにトリガーを引くとフォームが吐出します。ガンのトリガーは必ず全開に引いてください。
- 施工面から15cm～60cm離れ、レバーを引いてウレタンを吐出させます。厚みをつける場合、1回目は20～30mmで下吹きし、2～3回に分けて厚みをつけてください。
- 約1分間で発泡が終了し、約3分間で硬化が完了します。



一度に50mm以上の厚みをつけると接着不良となる可能性があります。



硬化確認

## 7



施工面から15～60cm離れる  
トリガーを必ず全開に引いてください。

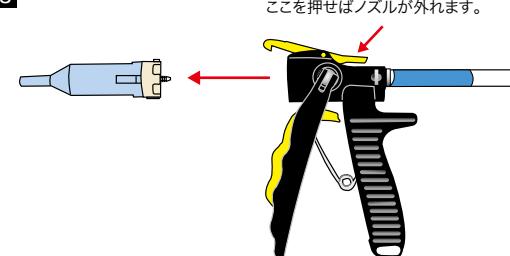
## 8 ノズルの交換

- ノズルは約1分で内部硬化しますので、適時交換してください。



硬化した状態のノズルで吐出するとバランス不良や逆流する可能性があります。

## 8



ここで押せばノズルが外れます。

## 9 余剰部分をカットする

- 余剰部分はカッターなどでカットしてください。

**廃棄や一時保管はP.30をご覧ください。**

## NB-PRO/Xへのガン付きホースの取り付け

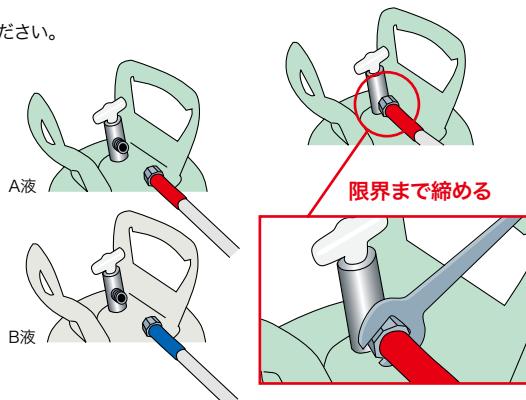
NB-PRO/Xにはガン付きホースがセットされていません。付属のレンチでガン付きホースを取り付けてください。

## 取り付け部の確認

- 取り付け部のネジ山やガン付きホースに異常がないか確認してください。

## ポンベにガン付きホースを取り付ける

- A液、B液のポンベにガン付きホースを取り付けます。(A液=赤、B液=青)  
箱に入っている付属レンチを使ってナットを限界まで締めてください。締まりが悪いと接続部からフォームが飛び出すおそれがあります。しっかり締まっているかホースを動かして確認してください。



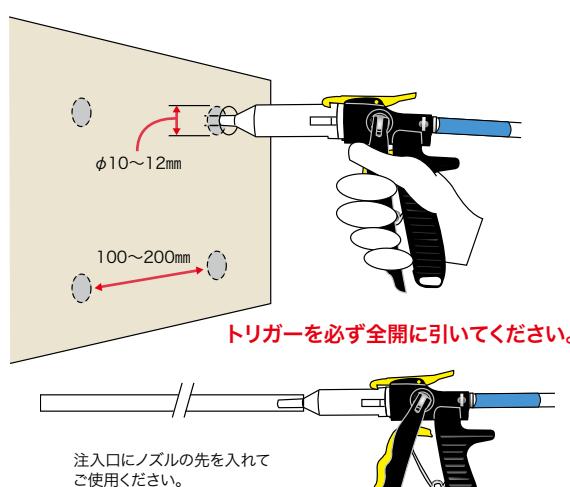
## 注入・充てんする場合

注入・充てん作業を行う場合は以下に留意して作業を行なってください。

## 注入口を設ける

- 注入時は内部の確認ができませんので確認用に逃げ穴を開けてください。
- 奥行きが50mm程度までの注入の場合は100～200mmピッチ※で注入口を設けてください。

※ピッチ間は注入する深さによって異なります。



トリガーを必ず全開に引いてください。

注入口にノズルの先を入れてご使用ください。



発泡圧によって下地を傷めてしまう場合があります。注入する際には十分注意してください。  
注入ホースは約1分で硬化します。適時交換してください。

# HYPER #30NFの使用方法

使用方法動画



## 準備

### 1 施工の前に

- 下地に付着している汚れ、ホコリ、油などを除去してください。
- 寒冷時は液の温度が20°C程度になるように温めてください。
- 手や肌、周囲にウレタンが付着すると落ちません。必ず保護具を着用し、施工箇所以外を養生してください。

### 2 缶をよく振る

- A・B缶の両方を約1分間以上よく振り、材料の攪拌を行なってください。  
エアゾール缶内でガスと樹脂が分離しているため、この工程を行わない<sub>吐出不良や硬化不良</sub>の原因になりますので必ず行なってください。

### 3 ホルダーに缶を装着

- 缶をそれぞれのホルダーに装着します。  
缶が止まるまで時計回りに取り付けてください。
- ホース内に液が通っていることを確認してください。

### 4 吐出の確認

- ノズル装着前にA液、B液がともに吐出するか確認するため、施工直前にビニール袋などに捨て吹きを2~3秒間行なってください。

### 5 ガンにノズル装着

- ガンにノズルをセットしてください。固くてセットしにくい場合もありますが、  
ガンのツメがノズルの突起と完全にかみ合っているか確認してください。

### 6 ストラップを肩にかける

- ホルダーにストラップが付いていますので、肩にかけて作業ができます。

### 7 フォームを吐出

- 黄色のロック部とともにトリガーを引くとフォームが吐出します。トリガーを全開に引いてください。
- 缶が常に倒立になる状態で施工してください。  
缶を傾けたり、逆さまにするとガスが抜けやすくなり、バランス不良の原因となります。バランス不良が起きると正しく硬化しません。
- 使用中もこまめに缶を振ってください。液とガスの量が少なくなてもバランス不良が起きる可能性があります。

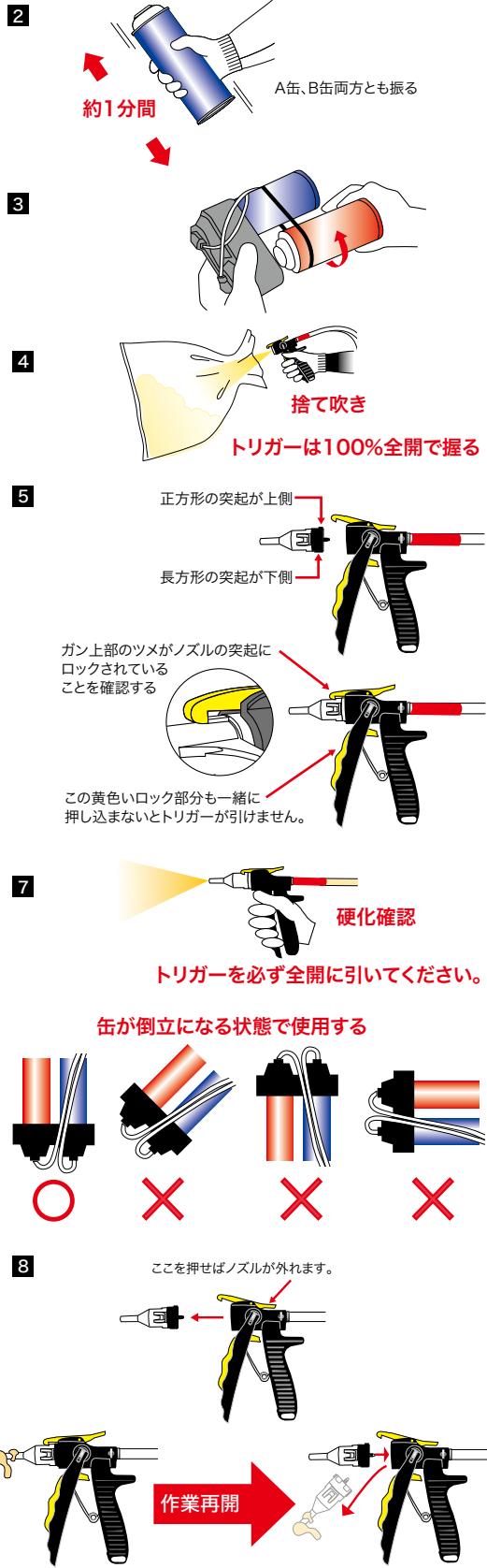
### 8 ノズルの交換

- 作業時間が1分以上空いた場合は、ノズルを付け替えてください。
- 施工を一時的に中断する場合は、使用したノズルを付けたままにし、作業を再開する際に新しいノズルを付け替えてください。

### 9 余剰部分をカットする

- 余剰部分はカッターなどでカットしてください。
- 硬化した発泡ウレタンは削り取る以外の除去方法はありません。施工部以外は十分養生し、発泡ウレタンの付着を防いでください。

## 施工後



使いきりタイプです。その日のうちに使いきってください。

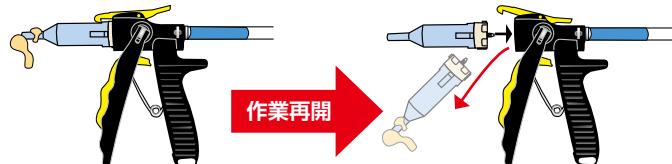
# 2液タイプの一時保管と廃棄



## ボンベタイプ「NB-PROシリーズ」

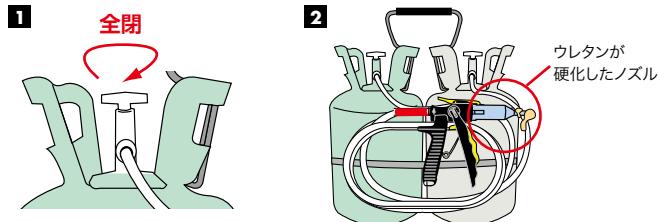
### ●作業を一時中断する場合

- 1 作業を中断される際は、ガンの目詰まりを防ぐため使用したノズルを外さずに、付けたままにしておいてください。
- 2 作業を再開する際に新しいノズルを付け替えてください。



### ●再使用するための保管(液を使い切らずに保管する場合)

- 1 使用後にバルブを全閉してください。
- 2 使用したノズル(内部でウレタンが硬化しているもの)をガンに付けたまま保管してください。
- 3 作業が終わりましたら冷暗所に保管(保管目安約1ヶ月)してください。正しく保管していても長期間放置されると、残ったウレタンが固まって再使用できなくなることがあります。

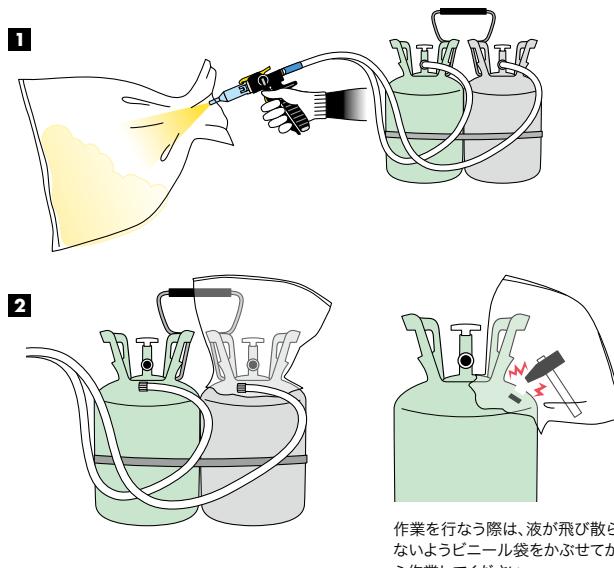


### ●使用済みボンベの廃棄

必ず火気のない屋外で作業を行なってください。

作業時には、勢いよく液が吐出する可能性があるため、必ず養生を行ない保護具・手袋を着用してください。

- 1 ボンベのバルブを全開にし、ガンのトリガーを引いて、残液および残ガスを抜いてください。抜き終りましたら、バルブを全閉にしてください。
- 2 ガン付きホースを外した後、バルブ周りにビニール袋をかぶせるなどで、再度バルブを開放し残ガスがないか確認してください。ガン付きホースを外す際にホース内のガスにより液が飛び出していくことがあります。注意してください。
- 3 ボンベ廃棄用の安全弁をハンマーなどで打ち抜いてください。打ち抜きましたら貼ってあるシール一枚めくり「処理済み」の状態にしてください。
- 4 原液がボンベ内に残っている場合は打ち抜いた弁から残液を捨ててください。
- 5 廃棄物はそれぞれ地域の条例に従い正しく処分してください。一般的に、硬化しているフォームは廃プラスチック、空ボンベは鉄くず、ガン付きホースは不燃物、残液(未硬化)は有機溶剤として産業廃棄物として処理されます。

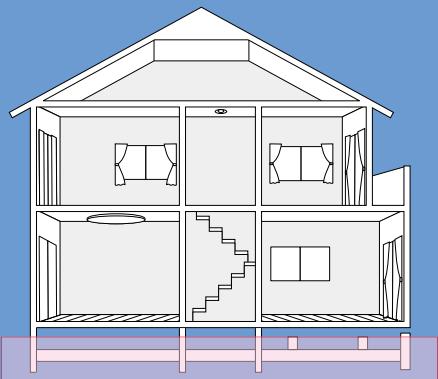


## エアゾールタイプ「HYPER #30NF」

- HYPER #30NFは使い切りタイプです。その日のうちに使い切ってください。
- 施工を一時的に中断する時は、使用したノズルを付けたままにして、作業を再開する際に新しいノズルを付け替えてその日のうちに使い切ってください。
- エアゾール缶は必ず使い切ってから廃棄してください。

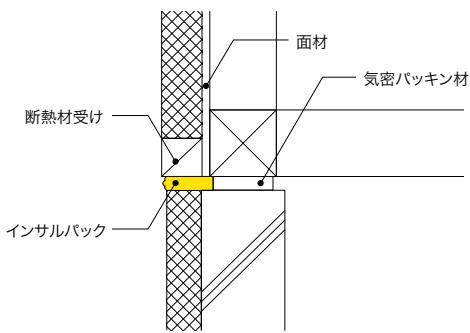
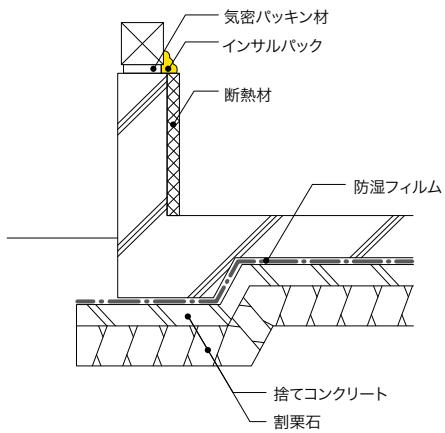
# 住宅 基礎ゾーン

断熱材と柱などの間に隙間が存在して、せっかくの断熱層に外気が侵入する構造では、高い断熱性能が確保できません。  
外気が床下から壁内などに侵入しないために、インサルパックで隙間なく施工することが大切です。



## 基礎断熱(内・外張り)

基礎の天板と土台の取り合い部には隙間が生まれます。結露防止やシロアリの侵入を防ぐために、1液タイプのインサルパックや防蟻フォームでの充てんをおすすめします。



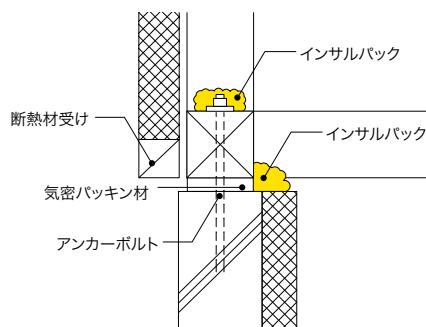
## 基礎貫通部

貫通部と基礎の取り合い部は、隙間による断熱や気密の欠損が生じないように、隙間を充てんします。



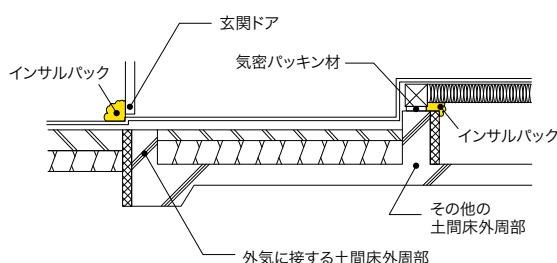
## 基礎内側断熱

外気により冷えたコンクリートから、熱が伝わってアンカーボルトやホールダウン金物が室内で結露する場合があります。そのため、金物まわりも断熱補強することが大切です。



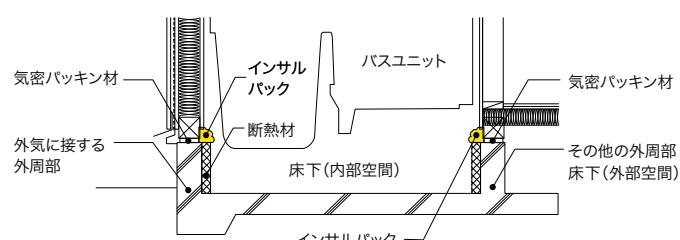
## 玄関・土間

玄関、土間周囲の土台と基礎の間から、床下に冷気が入らないように、隙間にインサルパックを施工します。



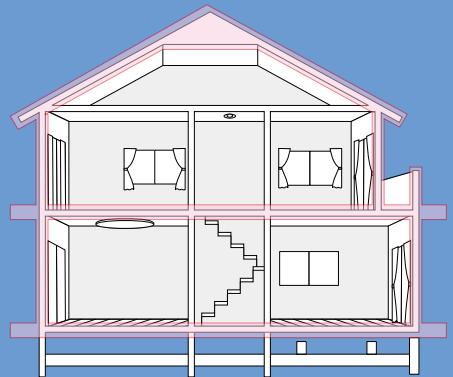
## バスユニットと基礎部

バスユニット周囲の基礎と土台の間に、気密層が途切れることがないようインサルパックを施工します。



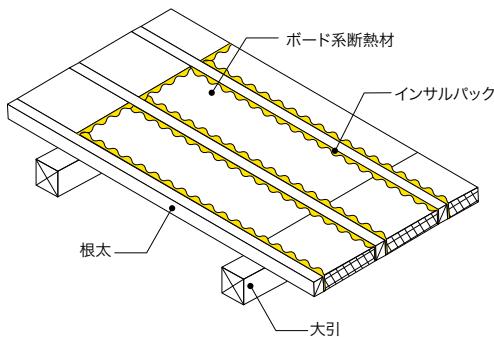
# 住宅 床 / 壁・屋根ゾーン

木造建築の場合、木の特性である収縮などにより壁と柱の取り合い、床と壁などさまざまな部分に隙間が生まれます。インサルパックなら小さな隙間にもしっかりと注入でき、吐出後に発泡して確実に隙間を塞ぐことができます。



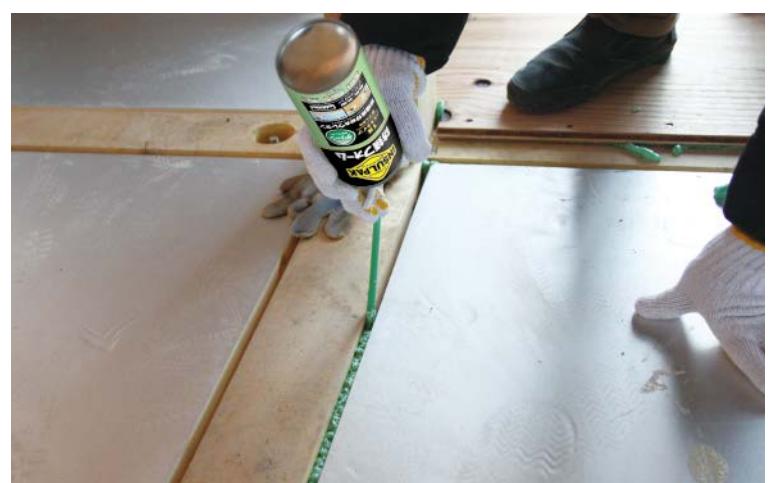
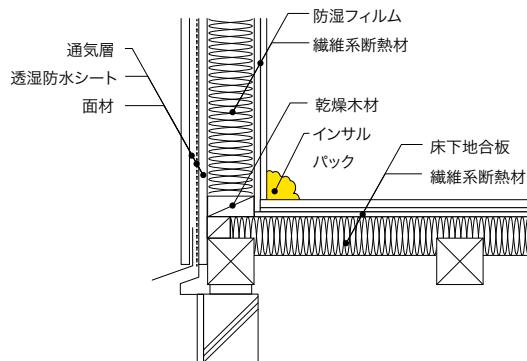
## 床と床の取り合い部

通常、床の断熱にはボード系断熱材が使われることが多いです。断熱材と根太のわずかな隙間から冷気が侵入し、断熱性能を低下させるおそれがあります。隙間をしっかり塞ぐことで、断熱材本来の性能を機能させることができます。



## 床と壁の取り合い部

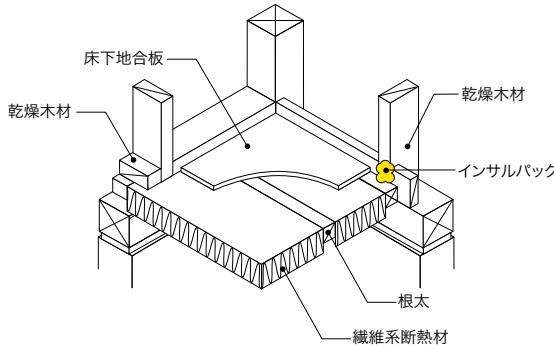
床と壁の取り合い部は、床下からの冷気が壁の中に侵入し、断熱材の断熱性能を低下させたり、内部結露を発生させる原因となります。隅々までしっかりと充てんすることが大切です。





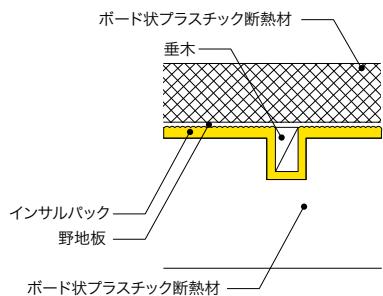
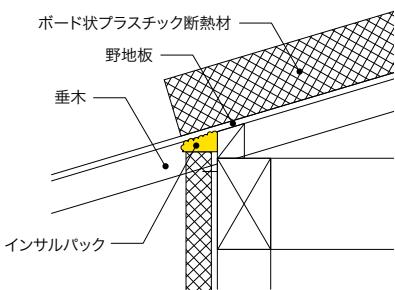
## 床と柱の取り合い部

床と柱の隙間も、冷気の通り道となります。インサルパック1液タイプを充てんし、隙間をしっかりと塞いでください。



## 壁と屋根の取り合い

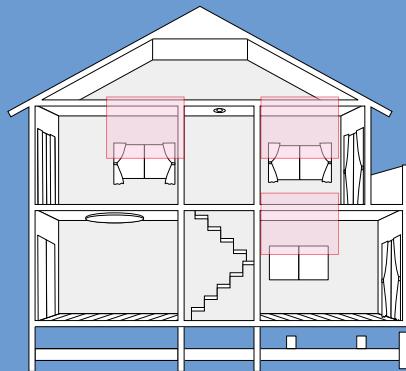
屋根と壁断熱材の取り合い部は、インサルパックで隙間を塞ぎ、気密性を確保します。また、外気と接する箇所の柱などを固定する金属製の金物は、熱を伝えやすく熱橋(ヒートブリッジ)となります。インサルパックで断熱補強してください。



# 住宅 サッシ周り

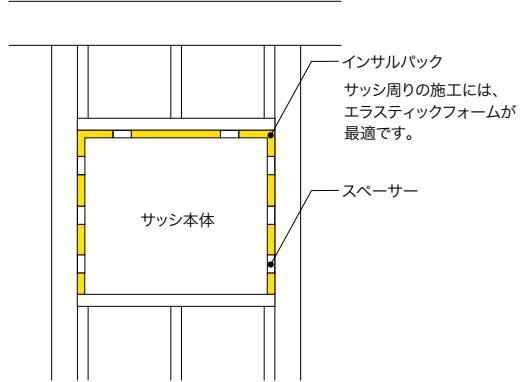
外気の影響を受けやすいサッシ周りは、結露が起こりやすく、カビが発生しやすい場所です。

インサルパックで隙間を塞ぐことで断熱効果を上げることができます。



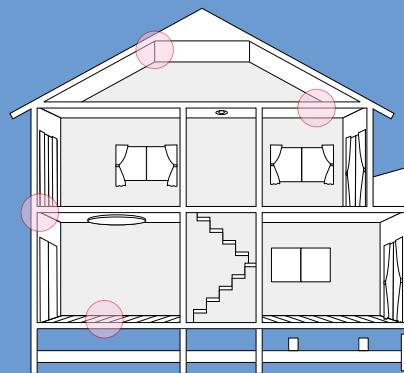
## サッシまわりの充てん

サッシ周りの隙間には断熱材の端材を詰めたり、テープ処理をする施工がありますが、インサルパックなら1本で、しかも作業時間も早く施工することができます。



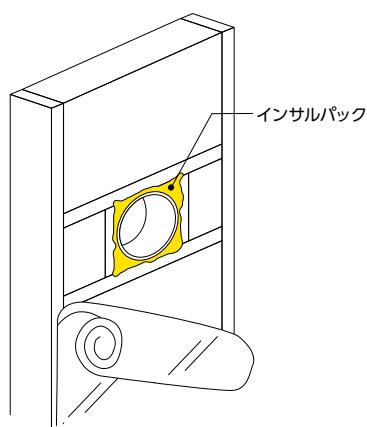
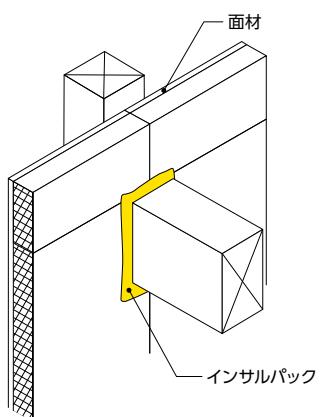
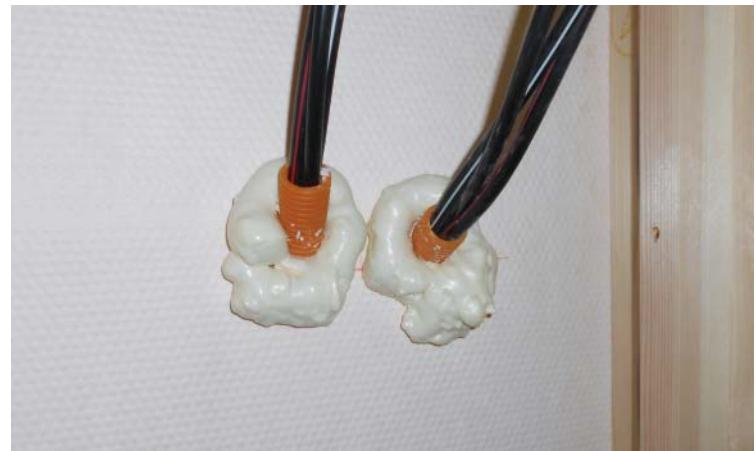
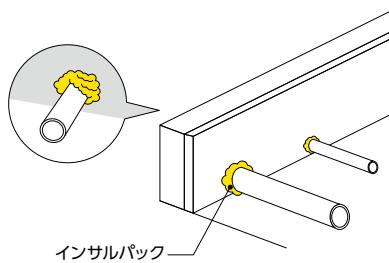
# 住宅 貫通部

配管や配線、換気ダクトなどは、それぞれの部位で断熱層や気密層を貫通してます。  
これらの箇所をしっかり埋め戻し、断熱・気密の連続を確保しましょう。



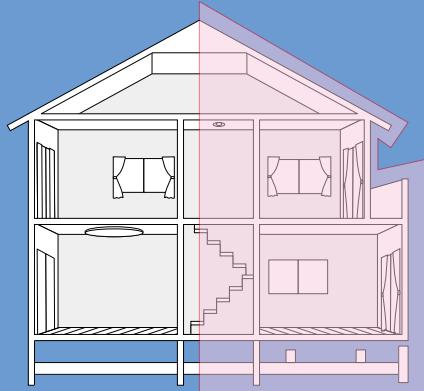
## 貫通部や部材の埋め戻し

細かな施工が必要な箇所には、隙間が生じやすく、断熱や気密欠損が起こりやすくなります。インサルパックでこのような隙間をしっかりと塞ぎましょう。



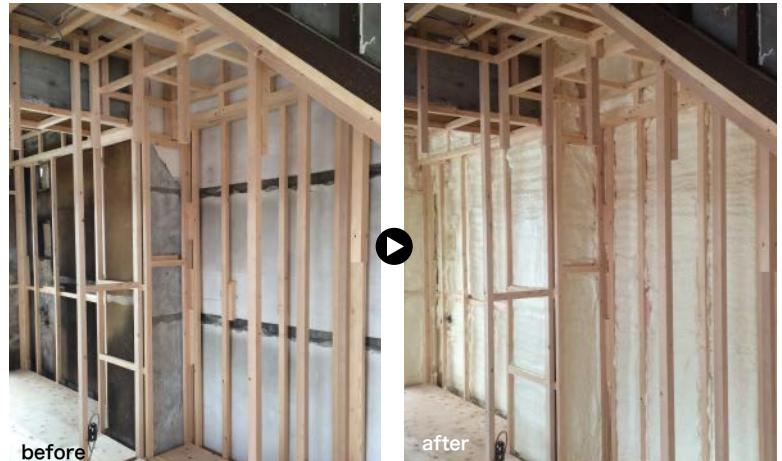
# 住宅リフォーム

新築なら簡単にできる断熱材の施工も、リフォームだとそもそもできません。  
持ち運びが容易でシームレスに仕上がるインサルパックは便利で効率的な断熱施工を実現します。  
動力車や大掛かりな機械を必要としないため、近隣への騒音対策にも効果的です。



## 壁面

インサルパックでしっかり断熱、気密をすれば部屋の温度差が少なくなり、家の中が快適になります。



### <注入工法>

壁面にカビが発生している場合は、壁面内部の隙間が原因となっているおそれがあります。インサルパックを注入することでボードをはがさずに、この隙間を埋めることができます。



ボードに穴を開けインサルパックを注入  
内部の隙間が十分に埋まると穴からインサルパックが吐出  
吐出したインサルパックをカットして完了

※下地にカビが発生している場合は、カビを除去し、乾燥させてください。ボードの腐食が激しい場合は取り替えてください。

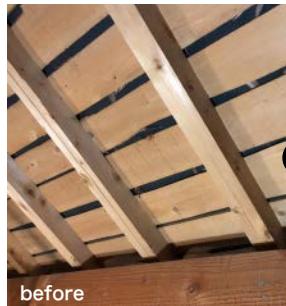
## 床下

足元が冷たいと体全体に寒さを感じます。床下の隙間をしっかり塞ぐことで、室内的断熱効果を大幅にアップできます。



## 屋根・天井

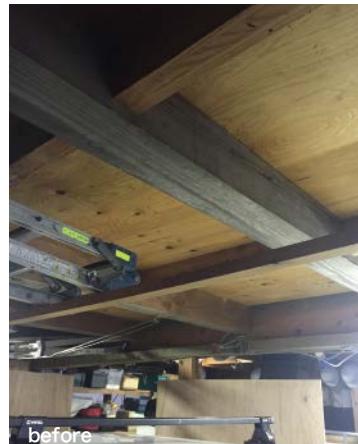
インサルパックは持ち運びが容易なため、屋根裏などの狭い空間でも作業ができます。



before



after



before



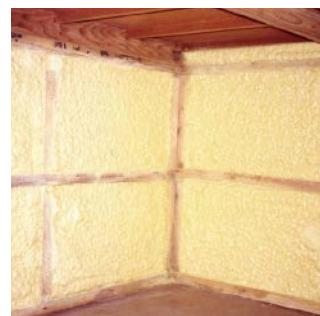
after

## その他のリフォーム用途

フローリングのきしみ音防止、押入れのカビ対策など、吹き付け・充てん・注入とさまざまなアプローチで、住宅の機能向上に貢献できます。



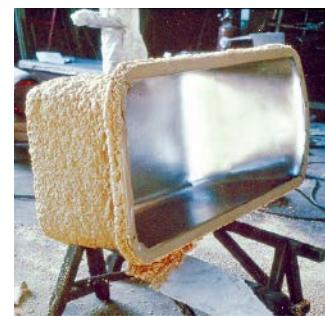
床の断熱



押入れの結露防止



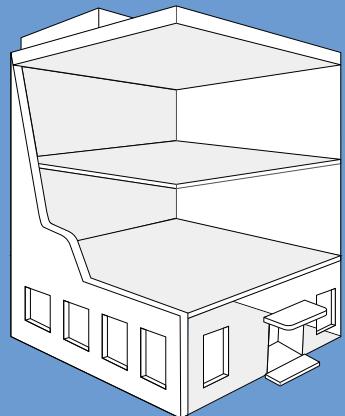
床きしみ音抑制



浴槽の断熱・ガタつき防止

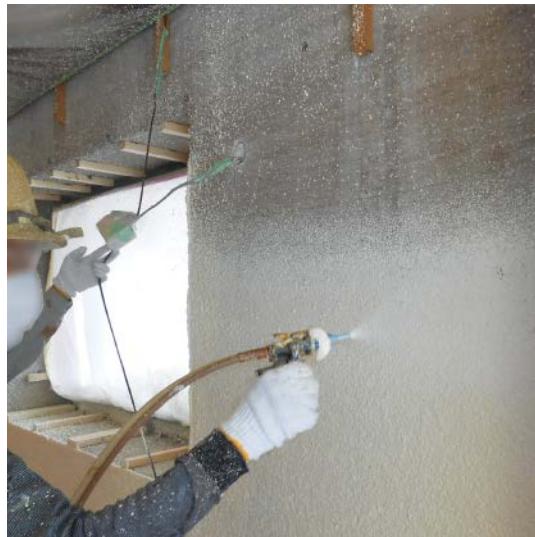
# ビル・マンション

ビル・マンションなどの大型の現場では一般的に機械を使用した発泡ウレタンで断熱を行ないますが、欠損部などが生じた場合や狭小部にはポータブルタイプのインサルパックが有効です。



## 壁面

断熱効果を高めたい北側の壁面や2階部分だけなどの、リフォーム時の部分的な改修に最適。持ち運びが可能で、動力を必要としないため、スピーディーに作業が完了します。



## サッシ周り



## 壁・天井

マンションリフォームなどでは作業中の騒音対策が苦慮されます。インサルパックは騒音を出さないため、近隣対策に効果的です。



配線周り



配管周り

## このような場所にも

断熱、気密、結露防止はもちろん、充てんなどさまざまな場所で使用されています。



建築時のノロ止め

# 各種建造物

インサルパックは主に断熱材として活用されていますが、その他にも気密性やその加工性を生かしてさまざまな現場で活躍しています。ここに紹介しているのはほんの一例です。アイデア次第で無限の可能性を秘めています。

## 土木関連

インサルパックの最大の特長は、動力を使わずに、さまざまな場所に移動しながら、どこにでも施工が可能ことです。土木作業では、施工時間が短く迅速な補修作業が求められるため、たとえ施工が困難な場所でも、持ち運びが容易で施工性にすぐれたインサルパックが重宝します。



雨だれ防止(道路のジョイント部に充てん)



トンネル(破損部充てん)



配管周り(配管の隙間に充てん)



トンネル(空間裏込め)



ノロ止め(コンクリート型枠の隙間にインサルシールを充てん)

## 冷凍・冷藏設備

冷凍・冷藏設備の断熱は、内部に冷凍品や液化燃料などを貯蔵するため温度が非常に低く、発泡ウレタンが欠かせません。



結露防止(海水タンクの結露防止)



業務用冷蔵庫(冷蔵庫周りの断熱材の隙間充てん)

## 造形

インサルパックが発泡硬化後にみせる姿を利用し、造形物やディスプレイを制作することができます。



アーティスト「名和晃平氏」の作品  
インサルパックを美術素材として、多くの作品を発表しています。



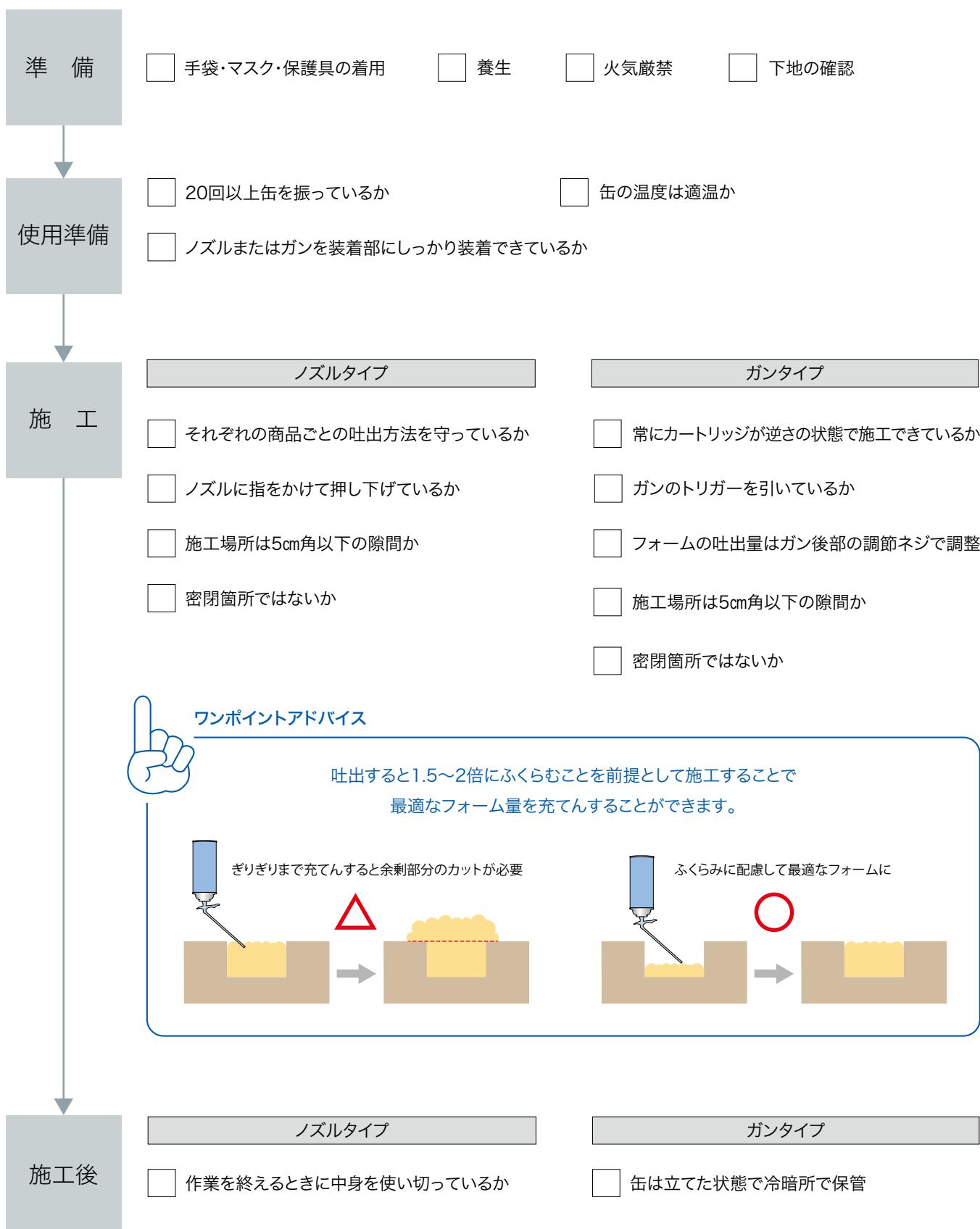
Scum # 2 2006  
H300×W470×D500(cm)



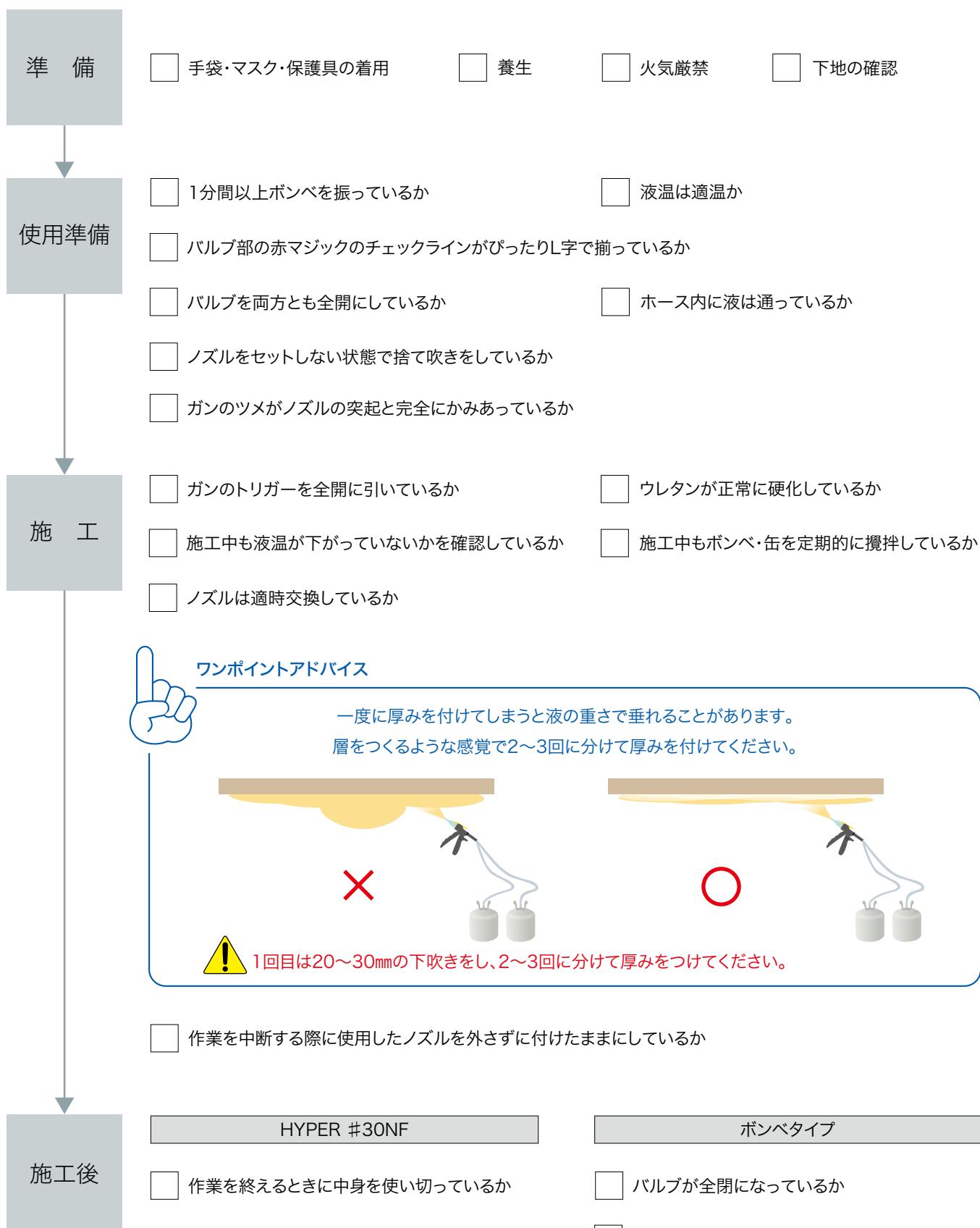
2010mixed media  
第14回アジア・アート・ビエンナーレ・バングラディッシュ2010 最優秀賞受賞

# ✓ 施工チェックリスト 作業全体の流れを確認することで、失敗を未然に防げます。

## 1液タイプ



## 2液タイプ



# トラブルの原因とその解決方法

## 1液タイプ

### ★ 硬化不良



表面だけ硬化して中まで硬化しない！

#### 原因

1液タイプは空気中の湿気と反応して硬化するため空気に触れない部分は硬化不良となります。

#### 解決方法

- 空気につれない密閉箇所では使用しない。(2液タイプをご使用ください。)
- 最大5cm角の隙間まで対応しています。1回の充てんは十分に空気につれる2~3cmの吐出をおすすめします。

### ★ 液だれ



ウレタンが硬化する前に垂れ落ちる！

#### 原因

1液タイプは完全に硬化するまでに1~2時間かかります。そのため、壁面などでは一度にたくさん吐出すると液だれの現象が起ります。

#### 解決方法

- 1液タイプは天井面や1点しか接着する面がない箇所には使用しない。(2液タイプをご使用ください。)
- スプレー-typeは薄く吹き付け、厚吹きや天井面には施工しない。(天井面には2液タイプをご使用ください。)

### ★ 液が出ない



レバーを押し下げたり、トリガーを引いているのに出ない！

#### 原因

横倒しでの保管や、使用期限切れなどの何らかの原因で、中のウレタンが硬化している可能性があります。

#### 解決方法

- 正立て、正しく保管してください。
- 使用期限内に使用してください。
- 初回の使用時に万一ウレタンが吐出しない場合には、缶に記載されている連絡先または、購入先にご連絡ください。

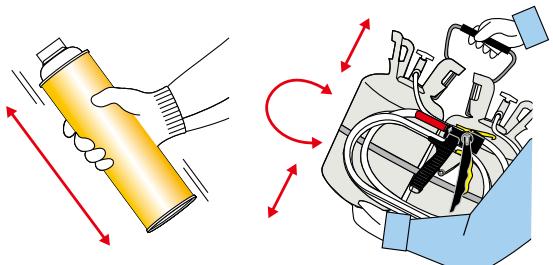
バランスの良いフォームをつくるための

## Point

### よく振る

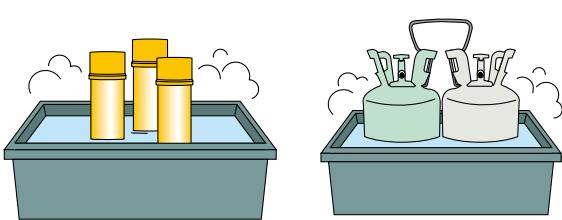
フォームを吐出する前に缶やボンベをよく振ってください。ガスと液が十分に混ざり合うことで、バランスの良いフォームをつくることができます。

作業を中断した時や液量が少なくなってきた時にも、再度よく振って使用してください。



### 温める

インサルパックの最適な液の温度は20°C前後です。P.17、P.26の温め方法を参照し、寒冷時には液温が20°C程度になるように温めてください。また、液温が均一になるように、よく振って最適な温度にて施工してください。



## 2液タイプ

### 液が出ない



液が出ない! 少しだけ液が出ない!

#### 原因

ポンベのバルブが全開になっていたいなかったり、ホースのねじれ、詰まりなどが考えられます。

#### 解決方法

以下の作業を行なってください。

- ①ポンベのバルブが全開になっているかを確認する。
- ②ホースがねじれていたらまっすぐに直す。
- ③ホース内で液が硬化していないか確認する。
- ④よく振り、液温が20°C程度になるように温める。
- ⑤新しいノズルに付け替えてください。

### 液だれ



発泡時に垂れ落ちる!

#### 原因

一度に厚く吹きすぎていると、発泡・硬化の前にウレタンの重みで垂れてしまいます。

#### 解決方法

以下の作業を行なってください。

- ①1回目は20~30mm程度の下吹きをする。
- ②2~3回に分けて厚みを付けていく。

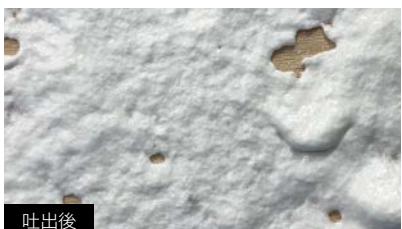
**一度に50mm以上の厚みをつけると接着不良の原因となります。**

### 発泡不良



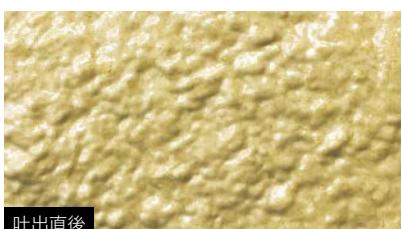
吐出直後

色は白色で吐出後すぐに溶解し始める。



吐出後

発泡はするが徐々にしぶんでいく。



吐出直後

色は濃い黄色で吐出後ボソボソとし始める。



吐出後

発泡はするが、触るとやわらかい。

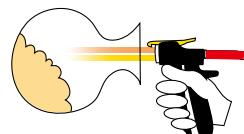
#### 原因

A液のイソシアネート(赤ライン)が正常に吐出していない。

#### 解決方法

以下の作業を行なってください。

- ①ポンベを温める。  
(ポンベの温度が下がっている場合)
- ②1分以上ポンベを振って攪拌する。
- ③ノズルを外して捨て吹きし、A液、B液とも正常に吐出しているかを確認する。



トリガーは100%の全開で握る

その後ノズルを付けて再度捨て吹きを行なう。

正しく発泡している状態



吐出直後



吐出後

## 使用用途一覧

タイプ・商品名					
	充てんタイプ	吹付タイプ	ガンタイプ	エアゾールタイプ	スタンダードタイプ
使用場所・用途	ショートフォーム360 ロングフォーム360 GFM600 NEW-GSX 防蟻フォーム	スプレーノズルフォーム	GSメタルプロジェクトボ GSガンフォームNFPRO インサルシール GS難燃B1フォーム エラスティックフォーム 防蟻フォーム	HYPER #30NF	NB-PRO/M NB-PRO/L NB-PRO/X
 天井面の吹き付け					○
 壁面の吹き付け		○ 厚吹き不可		○	○
 サッシ廻りの充てん	○		エラスティック フォーム ○	○	○
 高気密住宅の気密シール	○		○		
 結露部の結露防止充てん				○	○
 配管廻りの吹き付け		○ 厚吹き不可		○	○
 冷凍・冷藏設備配管の断熱		○ 厚吹き不可		○	○
 パイプ・ダクトのシール 貫通部埋め戻し	○		○	○	○
 ケーブルダクトのシール・ 電気配線等の腐食防止	○		○	○	○
 ユニットバスの ガタつき補修				○	○
 床のきしみ止め			ごく少量の充てんのみ可	○	○
 保冷車・保冷コンテナの断熱				○	○
 断熱材破損箇所の補修	○	○	○	○	○
 トンネル外空間裏込め シールドジョイント部の注入				○	○
 型枠根巻き部のノロ止め	○		インサル シール ○	○	
 造形物製作	○	○	○	○	○

○…弊社推奨商品 ○…対応商品

※上記表は目安です。商品の特性、施工条件によって異なります。

## 製品一覧

タイプ		商品名	品番	JANコード	出荷単位 (内容量×数)	单品寸法(㎜)	梱包寸法(㎜)	梱包重量 (kg)	使用期限
						W×D×H	W×D×H		
1液タイプ	ノズル タイプ	ショートフォーム360	SF360	8809342962562	箱(389mL×12本)	65×65×205	284×231×224	5.9	18ヶ月
		ロングフォーム360	LF360	8809342962470	箱(515mL×12本)	65×65×290	284×231×309	7.7	18ヶ月
		GFM600	GFM600P	4560219450189	箱(600mL×12本)	65×65×285	295×225×295	9.8	24ヶ月
		NEW-GSX	NGSX	8809342962432	箱(630mL×12本)	68×68×298	315×240×298	10.0	18ヶ月
		スプレーノズルフォーム	ISNF	8809342962425	箱(780mL×12本)	68×68×298	315×240×298	12.0	18ヶ月
	ノズル&ガン タイプ	防蟻フォーム	IBF	8809214331328	箱(435mL×6本)	70×70×205	220×155×220	3.5	18ヶ月
		GSメタルプロジェクトボン(ピンク)	GSMPJP	8713465303310	箱(750mL×12本)	65×65×329	300×185×340	12.2	18ヶ月
		GSガンフォームNFP	NFP	8713465294960		65×65×329	300×185×340	12.2	24ヶ月
		インサルシール	GSIS	8713465305741		65×65×329	300×185×340	12.2	18ヶ月
		GS難燃B1フォーム	GS-B1P	8713465303327		65×65×329	300×185×340	12.2	18ヶ月
	ガン タイプ	エラスティックフォーム	ELASF	8713465320904		65×65×329	300×185×340	12.0	24ヶ月
		PU010	PU010	8713465297503	箱(750mL×12本)	65×65×329	300×185×340	12.0	24ヶ月
		GSメタルガング	GSMGR	8713465285906	丁	—	370×160×60	0.5	—
		GSメタルガングS	GSMGS	4043345000096	丁	—	345×155×50	0.5	—
		GSメタルガングロング	GSMGLO	4043345000027	丁	—	850×200×60	0.75	—
	GSメタルプロジェクトボンスタートーキット		MPJPSK	4560219450066	箱(キット×4セット)	200×170×380	427×367×404	13.0	18ヶ月
2液タイプ	HYPER #30NF		IP30NF	0041343012640	箱(724g×6セット)	220×135×195	455×415×210	10.0	15ヶ月
	NB-PRO/M		NBM	5450208000121	セット(7.2kg)	—	400×240×380	12.7	
	NB-PRO/L		NBL	5450208000114	セット(12.1kg)	—	400×240×380	17.6	
	NB-PRO/X		NBX	—	セット(38.0kg)	—	—	—	
	NB-PRO/X用	NB-PRO/XA	NBXA	5450208000138	本	—	315×315×505	26.9	
		NB-PRO/XB	NBXB	5450208000145		—	315×315×505	25.9	
副資材	GHA-9		GHA9	—	セット	—	345×345×80	—	—
	GHA-15		GHA15	—	セット	—	345×345×80	—	
	PROクリーナー		IPC	0074985005121	本(500mL)	65×65×225	—	—	
	AX-NFノズル		AXNF	—	袋(12個)	—	—	—	
	レギュラーノズル		AXGG	—		—	—	—	
	ワイドノズル		AXNC	—		—	—	—	
	1液用太ノズル		NBLD	—		—	—	—	
	1液用細ノズル		GSHD	—		—	—	—	
	防蟻フォーム専用ノズル		IBFND	—	袋(12個)	—	—	—	
	注入ホース		ICH	—	セット(2m×3本)	—	—	—	
	先細注入ホース		SCH	—	袋(12個)	—	—	—	
	スプレー/ノズルフォーム専用吹付ノズル		ISN	—		—	—	—	
	ガンタイプ用注入ノズル		GN	—		—	—	—	
	GSメタルガングS専用注入針セット		MGSH	—	セット	—	—	—	
	ポンベヒーター		BH	—	セット	—	—	—	

※使用期限は製造からの期限です。輸入品のため、弊社出荷時の期限は約1年前後となります。

## 物理特性

### 1液タイプ商品の物理特性

試験項目	商品名	ショートフォーム360	GFM600	NEW-GSX	防蟻フォーム	スフレーノズルフォーム	GSメタルプロジェクト	GSガムフォームNFPRO	インサルシール	GS難燃B1フォーム	エラスティックフォーム
熱伝導率 (W/mk)	0.029	0.036	0.032	0.031	0.035	0.036	0.036	0.036	0.040	0.036	0.036
圧縮強度 (N/mm²)	0.025	0.058	0.05	N/A	0.04	0.046	0.041	0.046	0.03	0.02	
引張強度 (N/mm²)	0.13	0.112	0.16	0.135	0.09	0.81	0.10	0.81	N/A	0.15	
燃焼性									難燃3級	自己消火性	
耐熱性 (°C)	-40~80	-40~90	-40~90	-50~80	-30~80	-40~90	-40~90	-40~90	-40~90	-40~90	
吸水量 (g/100cm³) (カット面)	0.7	2.0	2.0	0.5	0.8	2.0	2.0	2.0	3.0	0.9	
フォーム密度 (kg/m³)	26	30	29	24	27	25	25	25	20	15~25	
タックフリータイム						15~30分				約10分	
カットタイム						60~120分				約45分	
使用期限*	18ヶ月	24ヶ月	18ヶ月	18ヶ月	18ヶ月	18ヶ月	24ヶ月	18ヶ月	18ヶ月	24ヶ月	

### 2液タイプ商品の物理特性

試験項目	商品名	HYPER #30NF	NB-PRO/M	NB-PRO/L	NB-PRO/X
熱伝導率 (W/mk)		0.026	0.022	0.022	0.022
圧縮強度 (N/mm²)		0.160	0.140	0.140	0.140
引張強度 (N/mm²)		0.270	0.220	0.220	0.220
燃焼性			自己消火性		
耐熱性 (°C)		-50~80	-50~80	-50~80	-50~80
吸水量 (g/100cm³) (カット面)		1.00	2.0	2.0	2.0
フォーム密度 (kg/m³)		29	31	31	31
タックフリータイム			30~60秒		
カットタイム			3~4分		
使用期限*			15ヶ月		

\*使用期限は製造からの期限です。輸入品のため、弊社出荷時の期限は約1年前後となります。

上記の物性値はすべて代表値であり、販売規格ではありません。ウレタン成型時の温湿度や現場条件によって発泡ウレタンの性能は変化しますのでご注意ください。  
また、商品の製造国により準拠試験規格が異なる試験項目があります。

## 使用期限

インサルパック各商品には使用期限があります。使用期限内にご使用ください。

- 使用期限は、未使用の状態で、直射日光の当たらない冷暗所(温度条件5°C~30°C)での保管を前提としています。商品に表示している保管方法を守ってください。
- 使用期限の記載場所は下記をご参照ください。

左から日、月、年の順で記載されています。月の表記はNov(英語表記)もしくは、11(数字表記)、年の表記は、2022、22と予告なく変更する場合がございます。



上記表示の使用期限は、2023年11月18日となります。

さまざまな建物の性能アップに貢献する高機能建材を取り揃えています。  
詳細は下記カタログ、またはオフィシャルサイトにてご覧いただけます。ぜひご検討ください。

木材保護着色塗料  
木材保護塗料総合カタログ



屋外・屋内用・溶剤系・水系の木材保護塗料シリーズ

コンクリート保護・美観維持撥水剤  
ワイティーブルーフC



シリコーンポリマー系コンクリート用撥水剤

弾性無機系コンクリート基礎保護材  
インサルキソッシュMore&ONE



簡単な施工で住宅の基礎を守る2タイプの基礎保護材

コンクリート美装用スプレーキット  
インサルクラックシャット



細かいひび割れを簡単に補修できるキット

耐降雨性・透湿防水テープ  
イルモド



透湿性を備えた乾式シーリングテープ

住宅窓用・勝手口用アルミ庇  
インサルヒサッシュ



雨や雪の降り込みを防ぎ、快適な住環境を実現

防音シリーズ  
e-WOOL防音シリーズ



住宅・店舗・スタジオなどの音の悩みを解決するラインアップ

高性能防音壁  
e-WOOL防音パネル



吸音・遮音機能に防振機能がプラスされた高性能防音壁

環境対策型洗浄剤  
ケセルワン



環境にやさしく、さまざまな汚れを落とせる洗浄剤

未来型洗浄剤  
ABCクリーナーハイパー



マルチに活躍する、清潔・安心なオールインタイプの洗浄剤

熱線再帰フィルム  
ソラリフレ



窓に貼ることで太陽光の熱線を空に帰す遮熱フィルム

融雪剤  
トーカスSi



手軽に使って環境にもやさしいさびない融雪剤

**ABC** 株式会社エービーシー商会  
本社：〒100-0014 東京都千代田区永田町2-12-14

最新情報はオフィシャルサイトの商品情報ページをご確認ください



商品・企業情報 東京・大阪ショールーム

| 掲載商品のお問い合わせ |

インサル事業部 info-12@abc-t.co.jp

札幌 011-231-7909 仙台 022-791-8367

東京 03-3507-7390

名古屋 052-307-5925

大阪 06-6944-3422

福岡 092-413-9051

| その他商品のお問い合わせ | 03-3507-7040

- ・本カタログ記載内容の無断転載・複製・引用等はかたくお断りします。
- ・本カタログに®マークが記載されている商品名は株式会社エービーシー商会の登録商標です。
- ・商品は仕様・色・価格など予告なく変更または販売中止となる場合がございます。

6725

発行年月：2023年3月

230310 KTP

⚠ 注意：施工前に必ず各商品の注意事項をお読みのうえ、正しく安全に施工してください。

ABC  
shokai  
[www.abc-t.co.jp](http://www.abc-t.co.jp)

インサルパックの最新の製品情報を  
オフィシャルサイトでご覧いただけます

